平成２８年度

（平成２８年４月１日　～　平成２９年３月３１日）

事　業　報　告　書

社会福祉法人　北見市社会福祉協議会

平　成　２　８　年　度　事　業　報　告

【事業報告の概要】

平成２８年度は、第３期地域福祉実践計画の初年度であり、基本目標に掲げた「ともに支え合う、安心・安全・福祉のまちづくり」の実現に向け、地域福祉事業やボランティア事業、生活支援事業、介護サービス等の充実強化に取り組みました。

また、平成２８年度は社会福祉法の改正に伴って、定款の変更や新たな評議員の選任が行われるなど社会福祉法人制度改革の取り組みが開始された一年でもありました。特に、社会福祉法の改正により、全ての社会福祉法人に対して地域における公益的な活動の強化が求められたことから、社会福祉法人制度改革のあり方をテーマに実施した役員研修会に市内社会福祉法人の参加を呼び掛けるなど、法人間の連携強化と情報共有に努めました。

一方、平成２８年末に北見市の人口が１２万人を割り込むなど少子高齢化の進行が加速化する中にあって、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、小地域ネットワーク事業やボランティア事業など住民同士の支え合いや見守り活動が厚みを増す取り組みの推進に努めました。

また、認知症や障がい等により判断能力に不安のある方を地域で支えるため、市内の関係機関や団体、専門職等の支援と協力を頂き第２期目となる市民後見人養成研修を実施するとともに、日常生活自立支援事業や法人後見事業を通した切れ目のない権利擁護事業の促進を図りました。

さらに、平成２８年度の重点目標に掲げた社協の見える化を促進するため、新たに社協のスタッフジャンパーを作成したほか、フェイスブック等による積極的な情報発信に努めました。また、平成２６年度から３年間にわたり共同募金の配分金を財源として取り組んだ災害ボランティアセンター資機材整備事業が完了するなど、防災体制の強化を図りました。

一方、介護保険事業所にあっては、マンパワーの集約による弾力的かつ効率的な経営を実現するため訪問介護事業所と居宅介護支援事業所の再編統合を行いましたが、利用者の減少等により収益の改善には至っておらず、引き続き経営改善の取り組みを強化してまいります。

また、人口減少と少子高齢化に伴い会費や寄付金などの自主財源の確保が課題となる中、市民の皆様のご理解を頂き会費、寄付金額とも前年度実績額を上回る結果となりましたが、特に、懸案となっている住民会員制度のあり方については、早急な見直しに取り組んでまいります。

平成２８年度事業報告

Ⅰ．地域福祉事業

１．高齢者福祉事業

高齢者団体への支援、在宅の単身高齢者等を対象とした、閉じこもり防止や孤立感の解消、生きがいづくりの事業を実施し、高齢者福祉を推進しました。

（１）高齢者団体福祉活動支援事業（本所）

№.	高齢者団体名	主な活動内容
1	双葉高齢者クラブ	地域高齢者との親睦・地域清掃活動
2	ときわ南老人クラブ	福祉施設奉仕活動・共同募金協力
3	北光老人クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・共同募金協力
4	幸野付牛クラブ	福祉施設奉仕活動・地域高齢者との親睦・共同募金協力
5	中央地区シルバークラブ	地域高齢者との親睦・健康増進活動
6	もみじ橋老人クラブ	福祉施設奉仕活動・共同募金協力
7	北見市豊地もいわクラブ	福祉施設奉仕活動・地域清掃活動
8	小泉老人クラブ	地域清掃活動・健康増進活動
9	桜町老人クラブ	福祉施設奉仕活動・異世代交流事業・地域清掃活動
10	相内ときわ老人クラブ	福祉施設奉仕活動
11	光西さわやかクラブ	福祉施設奉仕活動・地域高齢者との親睦

助成金額：10,000 円　対象条件：地域における福祉活動を実施する老人クラブ

（２）一人暮らし高齢者団体への支援（本所）

①北見市若がえり友の会（単身高齢者当事者組織）への支援

1. 例会（趣味・スポーツの時間）の実施

実施日：毎週水曜日　於：総合福祉会館　延参加者：約 400 人

2. 交流会の実施

実施回数：4 回　於：釧路市他　延参加者：140 人

（３）一人暮らし高齢者に対する安否確認、相談援助

区　分	事　業　名	対象者	安否確認間隔	延訪問回数	延電話確認回数
端　野	声かけ訪問事業	69 人	毎月	330 回	9 回
常　呂	安心訪問事業	106 人	年 3 回	301 回	

（４）愛の訪問事業（端野支所）

訪問日：対象者の誕生日前後　於：端野自治区内　対象者：70 人

訪問数：63 人　訪問者：赤十字奉仕団員、本会職員

（５）ふれあいバス旅行（端野支所）

時：平成 28 年 10 月 31 日　於：きたみ菊まつり他　参加者：25 人

（６）ふれあい郵便事業

区　分	内　　容	回数	対象者	備　　考
端　野	社協事業等の案内、年賀状送付	9 回	70 人	
常　呂	誕生日カード、残暑見舞、年賀状送付	3 回	223 人	作成：小学生・高校生他

（7）ふれあい交流事業

①ふれあい食事会（端野・常呂支所）

区　分	対　象　者	内　　容	回数	延参加者
端　野	70歳以上の一人暮らし高齢者	異世代交流、ゲーム他	2回	91人
常　呂	70歳以上の一人暮らし高齢者	縁日、バス旅行、音楽療法他	3回	97人

②おでかけ食事会（常呂支所）

区　分	対　象　者	内　　容	回数	延参加者
常　呂	70歳以上の配偶者のいない高齢者	異世代交流、講話他	2回	36人

③いきいきふれあいの集い（留辺蘂支所）

区　　分	対象者	内　容	回数	延参加者
留辺蘂町公民館運営委員会	75歳以上の高齢者及び70歳以上の一人暮らし高齢者	バス研修、講話、食育、レクリエーション他	5回	334人
町民会館運営委員会			5回	549人
温根湯温泉福祉センター運営委員会			5回	382人
瑞穂地区農村環境改善センター運営委員会			4回	103人
大和ノーマルセンター運営委員会			4回	129人

（8）安心声かけ電話サービス「おしゃべり電話」（常呂支所）

対象者：11人　延回数：979回（週3回実施）

（9）ふれあいクリスマス会（常呂支所）

時：平成28年12月9日　於：常呂町多目的研修センター　参加者：59人

（10）介護用品給付事業（常呂支所）

対象者：8人　延利用者数：58人　内容：おむつ・尿取パット等

（11）敬老祝品事業（留辺蘂支所）

時：平成28年9月11日　於：温根湯温泉スポーツセンター

贈呈数：米寿70人・白寿3人　※留辺蘂自治区「長寿を祝う会」の席上にて贈呈

2．障がい者福祉事業

広く市民に対して障がい者の理解や啓蒙を推進しました。また、障がい者の生きがいづくりや社会参加促進等を推進しました。

（1）障がい者自立者表彰

時：平成28年9月4日　於：サンドーム北見　被表彰者：2人

（2）ふれあい広場

区　分	内　　容
本　所	第34回北見市ふれあい広場 時：平成28年9月3日～4日　於：サンドーム北見　来場者：5,283人 参加団体：障がい者団体・関係団体55団体 ※実行委員会　実施回数：1回　於：総合福祉会館　参加者：25人
端　野	ふれあい広場たんの「語らいの広場」 ※ノーマライゼーション普及啓発事業のため手話通訳者を設定 時：平成29年3月7日　於：端野町公民館　参加者：11人

留辺蘂	①ふれあい広場るべしべ「秋まつりへのチャリティーバザー参画」 時：平成 28 年 9 月 19 日　於：留辺蘂町中央公園　参加：2 団体 ②第 27 回ふれあい広場るべしべ「芸能交流会等」 時：平成 28 年 12 月 3 日　於：留辺蘂町公民館　来場者：530 人 出店（展）団体：7 団体・1 個人　出演団体：24 団体 ※実行委員会　実施回数：1 回　於：はあとふるプラザ　参加者：17 人

（３）障がい者団体主催事業への援助、協力：随時

（４）障がい児童のいる世帯支援事業（常呂支所）

対象世帯：3 世帯　対象者：9 人　内容：支援品の配付及び交流事業

（５）障がい者ネットワーク「常呂ささえてネット」交流会（常呂支所）

時：平成 28 年 12 月 26 日　於：老人いこいの家　参加者：7 人

（６）ワークサポート事業（常呂支所）

対象者：2 人　実施回数：42 回　於：老人いこいの家　延参加者：76 人

内容：牛乳パックリサイクル作業、残暑見舞・年賀状作成、廃油石鹸袋詰

３．児童・青少年福祉事業

次代を担う児童への支援活動に取り組む団体等への支援を推進しました。

（１）児童支援団体への援助・協力：随時

（２）子ども会共済掛金への助成（本所）

４．ひとり親家庭福祉事業

ひとり親家庭に対する活動に取り組む団体等への支援を推進しました。

（１）母子会主催「母子・寡婦ふれあい広場」事業への助成（本所）：随時

（２）児童のいるひとり親世帯支援事業（常呂支所）

対象世帯：9 世帯　対象者：14 人　内容：支援品の配付及び交流事業

５．小地域ネットワーク事業

北見市、北見市民生委員児童委員協議会、北見市北見自治会連合会とともに、市民に対して地域福祉の重要性を啓発しました。また、町内会や小地域による福祉活動や支え合い活動を支援し、安心・安全・福祉のまちづくりの推進を図りました。

（１）地域福祉活動合同推進本部の運営（本所）

①地域福祉活動合同推進本部会議

時：平成 29 年 2 月 2 日　於：総合福祉会館　参加者：12 人

②地域福祉活動研修会の実施

時：平成 29 年 3 月 18 日　於：市民会館　参加者：240 人

講師：北星学園大学　社会福祉学部　教授　岡田　直人　氏

講演：「支えあいの地域づくり」～住民参加による福祉ネットワーク～

内容：誰もが住み慣れた地域の中でいつまでも安心して暮らせるために、住民と関係機関、専門職等が共に支え合う力（つながり・絆・志縁・地縁・社縁）＝『支縁（しえん）』を意識しつつ、重層的な地域課題の把握と解決に向けた、それぞれが担うべき役割について考えることを目的に実施。

（２）町内会（自治会）福祉活動の推進

①町内会福祉活動助成事業（本所・端野）

1.本　所

No.	町　内　会　名	活　動　内　容	開始年度
1	元町自治会	高齢者世帯への声かけ訪問	H24
2	三輪 474 町内会	高齢者への声かけ訪問・除雪活動	H26
3	緑町緑友町内会	高齢者への除雪支援	H26
4	緑ヶ丘みよい町内会	高齢者との交流事業	H26
5	旭 3 区自治会	高齢者との交流事業、高齢者への除雪支援	H27
6	緑ヶ丘もみじ町内会	福祉活動研修会の実施	H28

助成金額：1 実践地区 2 万円（ただし 5 年間）

対象条件：北海道町内会連合会の助成事業を受けた後、翌年度も引続き福祉活動を実践する町内会に対して助成

2.端野支所

No.	町　内　会　名	活　動　内　容
1	緋牛内自治連合会	高齢者世帯等対象の除雪活動
2	二区自治連合会	福祉部が行う「幸齢者の集い」（高齢者世帯を対象としたバス研修旅行）
3	端野自治連合会	高齢者等を対象とした除草・除雪活動（その他、交通安全防犯巡回指導等）
4	三区自治連合会	安心カードの取り組み等
5	川向自治連合会	高齢者世帯等の除雪活動
6	協和自治連合会	高齢者世帯等の除雪活動
7	豊北自治連合会	老人クラブとの交流事業・安全祈願祭（高齢者と子どもを招待しての交流等）

助成金額：30,000 円（2 団体）、15,000 円（3 団体）

対象条件：地域に居住する「要支援者」に対する福祉活動を行う自治連合会

②町内会（自治会）対象の研修会

1.介護予防サポーター養成研修の実施（北見市との共催）

時：平成 28 年 7 月 15 日、22、29 日　於：市民会館　参加者：26 人

内容：地域において、介護予防に関する知識・技術の普及、及び介護予防に資する地域活動（地域サロン等）の企画運営の支援を実施できる人材の育成・支援を行うことを目的とする。

2.小地域ネットワーク研修会の実施（留辺蘂町自治会協議会との共催事業）

時：平成 29 年 3 月 16 日　於：留辺蘂西区住民センター　参加者：58 人

講師：ともざわ法律事務所　弁護士　友澤　太郎　氏

③町内会（自治会）への福祉活動の情報提供及び支援：随時

（３）サロン事業の推進

①いきいきふれあいサロン事業の推進（本所・端野・留辺蘂支所）

No.	サロン実施団体名	活　動　内　容
1	末広クラブサロン	脳を活性化させるための体操、高齢期の介護予防講座
2	サロンふれあい	脳を活性化させるための体操、高齢期の介護予防講座
3	お楽しみ会	子ども達に対するマジックショー、ボランティアに関する学習会

4	清見町ふれあいサロン	ふまねっと運動、フラワーアレンジメント
5	さくらの会	血管を老化させない学習会、椅子に座ったままの健康体操
6	はつごころ	悪徳商法から身を守るための学習会、認知症を予防するための学習会
7	このゆびとまれ	絵手紙教室、認知症予防運動
8	ストレッチ２３	アートフラワー、障がいに関する学習会
9	温根湯はつらつサークル	転倒予防のための体操、認知症を予防するための学習会
10	ワンツーねっとサークル	介護予防のためのストレッチ運動、口腔ケアに関する学習会
11	いきいき地域サロン咲顔の会	ふまねっと運動、シナプソロジー（頭の体操）
12	サロン青空	悪徳商法から身を守るための学習会、介護に関する学習会
13	元気会	ボランティアに関する学習会、視覚障がい者の疑似体験
14	はつらつ会	シナプソロジー（頭の体操）、介護予防のためのストレッチ運動
15	じゅげむ館きたみ運営協議会サロン事業部	ふまねっと運動、ストレッチ体操
16	相内・スマイル	ふまねっと運動、悪徳商法から身を守るための学習会
17	カトレア会	座ってできる「きたみんと体操」、腰痛予防に関する学習会
18	いきいきサロン「平和ランチの会」	ふまねっと運動、介護保険制度に関する説明会
19	春光はつらつ会	ふまねっと運動、物忘れ予防教室
20	ふれあいサロンこころ会	ふまねっと運動、座ってできる「きたみんと体操」
21	いきいきステップクラブ	子ども達に対する絵本の読み聞かせ、膝の痛みを少なくする体操
22	サンライズニコニコ会	ストレッチ体操、老けない・悪化させない学習会
23	ＩＳＡＣ（アイザック）会	防災に関する学習会、歌とリズムで若返り体操
24	中ノ島はつらつ会	介護予防のための健康講話、認知症予防のためクイズ

助成金額：21,000 円（1 団体）、30,000 円（6 団体）、35,000 円（2 団体）、40,000 円（2 団体）、45,000 円（1 団体）、50,000 円（10 団体）、10,000 円（2 団体）

対象条件：地域に居住する「高齢者」「障がい者」「子育て世帯」などの各種別参加者を対象にサロン活動を実施する団体

②一日サロン事業（常呂支所）

時：平成 28 年 6 月 16 日　於：日吉会館　参加者 18 名　内容：マジックショー・ゲーム

６．子育て支援事業

子育て世帯に対して、日常生活における育児環境の向上を目的とした支援を推進しました。

（１）子育てサポート事業の実施（常呂支所）

①託児サービス「スキップ」事業　利用者数：0 件

②木のおもちゃ・ベビー用品整備・貸出事業

貸出件数：27 件（木のおもちゃ：8 件、ベビー用品：19 件）

貸出物品：ベビーバス、チャイルドシート、ベビーベッド、木馬、木製パズル他

７．結婚相談事業

結婚を希望する方に対して登録を促進し、出会いの場の提供を行いました。

（１）結婚相談所の運営及び結婚相談事業の推進

①北見市結婚相談員連絡会議の開催

実施回数：11 回　於：総合福祉会館　延出席者：83 人

②ふれあい交流会の開催

実施回数：2 回　於：市内飲食店　延参加者：33 人

③登録者の状況：169 人（男性 95 人・女性 74 人）

④成立数：6 組

８．地域援助事業

端野支所と留辺蘂支所においては、自治区住民への弔意の気持ちを表すことにより、本会への理解をより深めました。

（1）会員弔意事業

①端野支所：弔意品（ロウソクセット）　配布件数：45 件

②留辺蘂支所：供花料：88 件　440,000 円

９．共同募金助成事業

市民から寄せられた善意の歳末たすけあい義援金により、低所得世帯に対する年末年始の生活の一助を目的とした見舞金や、福祉団体等が行う歳末事業に対して助成金を贈呈しました。

（1）歳末たすけあい見舞金の贈呈

区　分	1 人世帯	2 人世帯	3 人世帯	4 人世帯	5 人世帯	合　計
本　所	102	17	11	6	1	137
端　野	7	1	0	0	0	8
常　呂	3	0	0	0	0	3
留辺蘂	10	6	7	3	0	26
合　計	**122**	**24**	**18**	**9**	**1**	**174**

※贈呈総額　2,005,000 円

（2）福祉団体等歳末助成事業

区　分	福祉団体歳末事業		歳末地域福祉活動事業	
	助成数	助成金額	助成数	助成金額
本　所	11 団体	321,000 円	―	―
常　呂	―	―	2 事業	110,000 円
留辺蘂	―	―	2 事業	510,930 円
合　計	**11 団体**	**321,000 円**	**4 事業**	**620,930 円**

※助成総額　941,930 円

１０．福祉ショップ事業

福祉施設・作業所製品の販売を通じて障がい者福祉の普及を図ることができました。

（1）みんなのふれあい福祉ショップ『テルベ』の運営（本所）

①『テルベ』関係者連絡会議

時：平成 28 年 7 月 26 日　於：総合福祉会館　参加者：17 人

②売上実績

施　設　名	売上金額	売上点数	主な販売品目
川東の里	194,850 円	847 点	ハガキ・炭製品、花アレンジ
工房とみさと	1,003,460 円	2,113 点	ドライフラワー類、布縫製品
るべしべ光星舎	182,570 円	704 点	石鹸・ペットスナック

るべしべやよい苑	46,050 円	84 点	陶器・リース類
遊友ほたる	282,640 円	231 点	木工品類リース類、ハッカグッズ
いきいき陶芸会	479,740 円	829 点	陶器
サンライズヨピト	159,980 円	527 点	押し花ストラップ、葉書類・陶器
さわやか	463,880 円	2,190 点	石鹸・和紙製品・みそ
ベーカリーカフェローフ	22,560 円	145 点	パン ※記念セールのみ出店
パレフランセ	52,340 円	368 点	パン ※記念セールのみ出店
合　　計	**2,888,070 円**	**8,038 点**	**※1 日平均：7,913 円・22 点**

③インターンシップ（企業実習）の受入れ

時：平成 28 年 6 月 27 日～7 月 1 日・平成 28 年 10 月 17 日～21 日

受入校：商科高等専修学校　実習生：2 人

④催事の開催・参加

1.第 34 回北見市ふれあい広場

時：平成 28 年 9 月 3 日～4 日　於：サンドーム北見

2.22 周年記念セール

時：平成 28 年 10 月 22 日～23 日　於：イトーヨーカドー北見店

１１．ボランティア事業

様々なニーズに対応できる体制の強化を図りながら、ボランティアの稼働率の向上を目指し、登録数の増加に努めるとともに派遣先の開拓を進めてまいりました。また、総合学習・体験学習への取り組み増加に向け、学校との積極的な連携を図り福祉教育の推進を行いました。

（1）ボランティア市民活動センターの運営

①物品寄付状況

寄　付　先	件　数	内　　容
社会福祉協議会へ	25 件	タオル・雑巾・書き損じ葉書・車いす・毛布他
各福祉施設団体へ	67 件	紙おむつ・タオル・雑巾・洗剤・布団・衣類他

②ボランティア需給調整実績

区　　分	受付件数	調整回数	派遣回数	派遣人数	派遣時間	利用者数
在宅ボランティア	339 件	1,375 回	688 回	1,195 人	1,525 時間	695 人
団体ボランティア	368 件	1,323 回	1,879 回	3,279 人	8,817 時間	26,455 人
合　　計	**707 件**	**2,698 回**	**2,567 回**	**4,474 人**	**10,342 時間**	**27,150 人**

③ボランティアアシスタント活動の推進（本所）

1.アシスタント会議の開催

回数：12 回　於：総合福祉会館　延参加者：78 人

④ボランティアアドバイザー活動の推進（本所）

1.アドバイザー会議の開催

回数：　4 回　於：総合福祉会館　延参加者：25 人

2.ボランティアサロンの開催

№.	開 催 年 月 日	場　所	内　　容	参加者
1	平成 28 年 4 月 19 日	総合福祉会館	カウンセリングを学んで心おだやかにイキイキワクワク人生を	28 人

2	平成 28 年 5 月 16 日	総合福祉会館	悪質商法から身を守り、かしこい消費者になるために	25 人
3	平成 28 年 6 月 15 日	総合福祉会館	コミュニケーション基礎講座	24 人
4	平成 28 年 7 月 21 日	総合福祉会館	若々しい笑顔をつくる顔ツボ・体のツボ	15 人
5	平成 28 年 8 月 20 日	総合福祉会館	車椅子・ガイドヘルプ学習会	15 人
6	平成 28 年 9 月 14 日	総合福祉会館	失語症についての理解を深める	17 人
7	平成 28 年 10 月 19 日	総合福祉会館	防災意識を高めるために	8 人
8	平成 28 年 11 月 21 日	総合福祉会館	ＮＨＫビデオライブラリー「認知症介護」	14 人
9	平成 28 年 12 月 10 日	総合福祉会館	留学生と国際交流	24 人
10	平成 29 年 2 月 14 日	総合福祉会館	成年後見支援センターとは	15 人

⑤ボランティア市民活動センター運営委員会の開催

区　分	会　議　名	場　　所	回数	参加者
本　所	北見市ボランティア市民活動センター運営委員会	総合福祉会館	1 回	17 人
常　呂	ボラセンところ運営委員会	老人いこいの家	2 回	14 人

⑥スマイル届け隊（出張講座・披露）の活動推進及び強化

福祉・災害講話	体験学習	音楽披露	舞踊披露	手品披露	合　　計
9 件	5 件	24 件	36 件	19 件	**93 件**

⑦地域活動ボランティアの体制整備：随時

⑧ボランティア団体や関係団体との交流・情報交換の場づくり

区　分	事　業　名	開 催 年 月 日	場　　所	参加者
本　所	北見市ボランティア交流会	平成 28 年 11 月 30 日	端野町公民館	38 人
常　呂	ボラセンところ交流会	平成 29 年 3 月 4 日	老人いこいの家	26 人

⑨ボランティア団体との協働

区　分	団　体　名	場　　所	内　　容	回数	延参加者
端　野	スマイルたんの	端野町在宅介護支援センター他	例会等	6 回	52 人
	ももの会		例会等	3 回	19 人
	スマイルたんの・ももの会	北の大地の水族館	留辺蘂ボランティアすみれ会との交流	1 回	16 人
留辺蘂	すみれ会	北の大地の水族館	スマイルたんの･ももの会との交流	1 回	16 人

（２）ボランティア登録事業の推進

①個人・団体・災害ボランティアの登録促進

1. 個人　登録人数 :576 人　新規登録人数 :42 人　稼働率 :43. 4%（登録者の活動割合）

2. 団体　総登録団体数：69 団体（団体総人数：3, 947 人）　新規登録団体数：0 団体

②登録説明用パンフレットの整備・活用：随時

③ボランティア活動保険及びボランティア行事用保険の加入促進

1. ボランティア活動保険　個人登録加入者数：133 人　団体登録加入者：1, 850 人

2. ボランティア行事用保険　加入件数：118 件

3. 事故報告：1 件（傷害事故：1 件・賠償事故：0 件）

（３）市民啓発推進事業の実施

①情報紙の発行

区　分	内　　容	発行回数	対　　象
本　所	ボランティア情報紙「散歩道」	12 回 (第 335 号～第 346 号)	登録ボランティア 576 人
	ボランティア市民活動センター情報誌「スマイル」	4 回 (第 17 号～第 20 号)	57,314 世帯
	ボランティアアドバイザー情報紙	12 回 (第 33 号～第 44 号)	登録ボランティア 576 人
	視覚障がい者情報紙「まど」	6 回 (第 162 号～第 167 号)	視覚障がい者 66 人
端　野	社協だより地域版と併せたボランティア情報提供	3 回 (第 35 号～第 37 号)	1,850 世帯
常　呂	常呂自治区情報紙「ぺったんこ」	12 回 (第 168 号～第 179 号)	1,600 世帯
留辺蘂	社協だより地域版と併せたボランティア情報提供と自治区広報への寄稿	3 回 (第 29 号～第 31 号)	3,200 世帯

②多様な広報媒体や広報資料を通した積極的な情報提供：随時

③福祉啓発作品展「児童・生徒福祉作文コンクール」の実施

1. 応募状況　応募数：作文　95 作品

2. 審査会　時：平成 28 年 8 月 24 日　於：総合福祉会館

3. 表彰式　時：平成 28 年 9 月 4 日　於：ふれあい広場

4. 表彰作品　作文：13 作品

④ぺったんこフェスタの開催（常呂支所）

時：平成 28 年 10 月 15 日　於：ネイパル北見　参加者：27 人

⑤「思いやり届け隊」活動（本所）

時：平成 28 年 11 月 12 日　於：高栄西町地域独居高齢者宅　参加者：29 人

内容：地域独居高齢者宅の窓ふき

⑥「まごの手届け隊」活動（常呂支所）

時：平成 28 年 4 月 23 日　於：常呂自治区独居高齢者宅　参加者：13 人

内容：独居高齢者宅の窓拭き、網戸の取付け

時：平成 28 年 10 月 1 日　於：常呂自治区独居高齢者宅　参加者：23 人

内容：独居高齢者宅の窓拭き、網戸の取外し

（４）災害ボランティアセンターの整備

①災害ボランティアセンター運営マニュアルの活用と資機材の整備

購入資機材：LED 投光器・ジェットヒーター・ポータブルストーブ等

②災害ボランティア講座の開催（常呂支所）

時：平成 28 年 11 月 24 日　於：老人いこいの家　参加者：19 人

③市民及び災害ボランティア活動団体との協働：随時

（５）養成・研修事業の推進

①各種ボランティア講座・研修会の開催

区　分	事　業　名	開 催 年 月 日	場　　所	参加者
本　所	ボランティア入門講座	平成 28 年 6 月 14 日	総合福祉会館	10 人
		平成 28 年 6 月 15 日	総合福祉会館	24 人
	ボランティア基礎講座	平成 28 年 11 月 4 日	総合福祉会館	12 人
端　野	気持ちよく会話をするためのコツ講座	平成 28 年 11 月 4 日	二区生活センター	11 人
常　呂	ボランティア視察研修	平成 28 年 7 月 19 日	網走流氷硝子館他	13 人
	バルーンアート講座	平成 29 年 1 月 12 日	老人いこいの家	16 人
	障がいを学ぶ講座	平成 29 年 3 月 18 日	老人いこいの家	20 人
留辺蘂	公共交通を使ってみよう講座	平成 28 年 8 月 3 日	留辺蘂町公民館	21 人

②各種学習会の開催

区　分	事　業　名	開 催 年 月 日	場　　所	参加者
本　所	小中学生ボランティア体験学習会	平成 28 年 7 月 27 日	北見老人ホーム	9 人
	車椅子・ガイドヘルプ学習会	平成 28 年 8 月 12 日	総合福祉会館	15 人

③各種研修会・大会への派遣・参加

1. ボランティア愛ランド北海道 in むろらん

時：平成 28 年 8 月 27 日～28 日　於：室蘭市　参加者：19 人

（６）調査・研究事業の実施

①ボランティア派遣要請世帯に対する実態調査の実施：随時

②生活支援ボランティア制度の研究・実施：随時

（７）福祉教育推進事業

①児童・生徒のボランティア活動普及事業の推進

1. ボランティア協力校

区　分	学校数	学　　校　　名
小　学　校	5 校	西小学校、北光小学校、相内小学校、東相内小学校、川沿小学校
小中学校	1 校	瑞穂小中学校
高　　校	4 校	北見工業高校、留辺蘂高校、藤女子高校、商科高等専修学校
道社協指定	2 校	相内中学校（平成 26 年度～28 年度） 南中学校（平成 28 年度～30 年度）

2. 実習生の受入れ（本所）

北見医師会看護専門学校看護学科臨時実習生

受入期間：平成 28 年 5 月 16 日～7 月 1 日　受入数：3 グループ 11 人

②福祉教育実践校事業の推進

実践校：若松小学校・小泉中学校

③小中高校における総合学習（福祉教育）への支援

No.	開 催 年 月 日	場　所	内　　容	対　象	人数
1	平成 28 年 4 月 25 日	北光小学校	実技：車椅子体験	6 年生	87 人
2	平成 28 年 4 月 26 日	相内中学校	実技：高齢者疑似体験	3 年生	13 人

3	平成 28 年 6 月 22 日	川沿小学校	実技：高齢者疑似体験	1～6 年生	19 人
4	平成 28 年 8 月 24 日	相内中学校	実技：車椅子・アイマスク体験	1 年生	16 人
5	平成 28 年 8 月 25 日	東相内中学校	実技：車椅子・アイマスク体験	1 年生	66 人
6	平成 28 年 9 月 21 日	藤女子高校	実技：車椅子体験	1 年生	64 人
7	平成 28 年 10 月 25 日	北中学校	実技：アイマスク体験	3 年生	135 人
8	平成 28 年 10 月 27 日	北中学校	講話：福祉（ボランティア）について	3 年生	135 人
9	平成 29 年 2 月 10 日	東陵中学校	実技：高齢者疑似体験	1 年生	92 人
10	平成 29 年 2 月 13 日	緑小学校	講話：福祉（障がい）について	4 年生	36 人
11	平成 29 年 2 月 13 日	緑小学校	実技：車椅子・アイマスク体験	4 年生	36 人
12	平成 29 年 3 月 7 日	光西中学校	講話：心のバリアフリー	1 年生	110 人
13	平成 29 年 3 月 8 日	光西中学校	実技：車椅子体験	1 年生	110 人

④学生ボランティア活動への支援・育成

区　分	団　　体　　名	内容及び対応
本　所	小中高生ボランティアサークル「BLUE SPRING」	活動支援等:随時
	高校生ボランティアサークル「だるま」	派遣調整・活動の支援：随時
	高校生ボランティアサークル「ホーチブ会」	派遣調整・活動の支援：随時
常　呂	常呂高校ボランティア局	活動紹介・派遣調整：随時

（８）関係団体との連携

①企業の社会貢献としてのボランティア活動への援助・協力：随時

②ボランティア派遣ニーズ調整会議の開催：随時

③北見市福祉の街づくり会議、スマイル@カレッジへの援助・協力（本所）：随時

④視覚障がい者「おしゃべりの集い」への援助・協力（本所）：毎月

（９）オホーツク管内ボランティア活動との協力・連携

①オホーツク圏ボランティア活動推進会議への出席及びボランティアフォーラムへの参加

No.	開 催 年 月 日	場　所	内　　容	参加者
1	平成 28 年 6 月 28 日	網走市	オホーツク圏ボランティア活動推進会議	2 人
2	平成 28 年 10 月 31 日	北見市	オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラム	40 人
3	平成 29 年 1 月 26 日	網走市	オホーツク圏ボランティア活動推進会議	2 人

１２．福祉人材バンク事業の推進（本所）

求職・求人登録者に対し広く情報提供を行うとともに、福祉職場で求める人材の講習会を開催し、登録者に対し福祉職場への理解・促進を図ることができました。

（１）啓発・広報事業の実施

①報道媒体を利用した求職・求人募集広告の掲載

1.経済の伝書鳩へのＰＲ記事掲載：毎月 1 回(85,395 世帯)

2.福祉人材情報システムの活用：随時

②インターネットによる求人情報の提供：随時

（２）養成・研修事業の実施

①福祉施設見学会の開催：随時

②福祉マンパワー活用講習会及び福祉職場説明会の共催

No.	開 催 年 月 日	場 所	内 容	参加者
1	平成 28 年 11 月 5 日	総合福祉会館	マンパワー活用講習会「傾聴講座」	63 人
2	平成 28 年 11 月 5 日	総合福祉会館	マンパワー活用講習会「介護技術スキルアップ講座」	28 人
3	平成 28 年 11 月 26 日	総合福祉会館	福祉職場説明会	30 人

（３）需給調整事業の実施

①求人・求職の開拓・登録及び就労の促進

1. 求職者：新規　男性 33 人・女性 48 人（学生／男性 1 人・女性 1 人）

2. 紹介及び就職人数：紹介者　11 人・就職者　6 人

3. 求人数：新規件数　360 件・新規人数　620 人

②求職登録者への情報提供（毎月 1 回）と相談

1. 求人及び求職相談：求人相談　334 件・求職相談　559 件

（４）関係機関との連携

①北海道福祉人材センター及び道内各福祉人材バンクとの連携

1. 福祉職場ガイダンスの共催

時：平成 28 年 8 月 23 日　於：札幌市

②ハローワークの連携及び出張相談の実施

1. 求職者に対する福祉職場情報の提供や相談

場 所	回 数	延人数	場 所	回 数	延人数
ハローワーク北見	14 回	43 人	ハローワーク網走	1 回	4 人

③各種研修会・連絡会議への参加

No.	開 催 年 月 日	場 所	内 容	参加者
1	平成 28 年 11 月 18 日	東京都	職業紹介責任者講習会	1 人
2	平成 29 年 3 月 17 日	札幌市	道内福祉人材センター・バンク連絡会議	1 人

１３．要援護高齢者福祉サービス等事業

ひとり暮らしの高齢者や障がい者等に対して、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように様々な在宅福祉サービスを推進しました。

（１）安否確認事業

①乳酸菌飲料配布による原則週 3 回（月・水・金曜日）の訪問（本所・端野支所）

区 分	内 容
本 所	対象世帯数：849 世帯（新規：120 世帯、廃止：110 世帯） 安否確認回数：107,224 回（月平均：8,935.3 回） 緊急対応件数：154 件（安否確認回数の 0.14%） 内訳：取り忘れ 74 件、入院 12 件、旅行 10 件、外出 16 件、通院 10 件、 デイサービス 6 件、その他 26 件
端 野	対象世帯数：26 世帯（新規：3 世帯、廃止：9 世帯） 安否確認回数：3,818 回（月平均 318.2 回） 緊急対応件数：1 件（安否確認回数の 0.06%） 内訳：入院 0 件、親族・子どもの家：0 件、その他：1 件

②原則週 3 回（月・水・金曜日）の電話サービスの実施（常呂・留辺蘂支所）

区　分	内　　容
常　呂	対象世帯数：10 世帯（新規：0 世帯、廃止：1 世帯） 安否確認回数：1,343 回（月平均 103 回） 緊急対応件数：11 件（安否確認回数の 1.28%） 内訳：入院 0 件、外出 6 件、その他 5 件
留辺蘂	対象世帯数：0 世帯

（2）介護用具貸与事業（本所）

介護用具名	総　数	貸与中	新規貸与	返　却
介護用ベッド	61 台	25 台	0 台	2 台
車　椅　子	62 台	37 台	0 台	0 台
エアマット	10 台	2 台	0 台	0 台

（3）緊急通報システム設置事業

区　分	設置数	新　規	廃　止	待　機
本　所	979 世帯	75 世帯	110 世帯	0 世帯
端　野	37 世帯	4 世帯	8 世帯	0 世帯
常　呂	19 世帯	0 世帯	4 世帯	0 世帯
留辺蘂	46 世帯	6 世帯	5 世帯	0 世帯
合　計	**1,081 世帯**	**85 世帯**	**127 世帯**	**0 世帯**

（4）除雪サービス事業

区　分	利用世帯数	延除雪回数	事業所数	備　　考
本　所	837 世帯	1,728 回	14 事業所	1 自治会含む
端　野	32 世帯	104 回	1 事業所	
常　呂	49 世帯	478 回	6 事業所	5 町内会含む
留辺蘂	125 世帯	475 回	3 事業所	1 自治会、1 個人含む
合　計	**1,043 世帯**	**2,785 回**	**24 事業所**	

（5）寝具乾燥サービス事業（本所）

登録世帯数：7 世帯（実利用世帯：6 世帯）　延利用品目：132 品

（6）訪問理美容事業

区　分	総利用数	理　容	美　容	新　規	廃　止
本所（端野・留辺蘂含む）	220 人	139 人	81 人	38 人	21 人
常　呂	24 人	18 人	6 人	3 人	0 人
合　計	**244 人**	**157 人**	**87 人**	**41 人**	**21 人**

（7）ひとり暮らし高齢者世帯等除雪地域活動支援・普及事業（除雪機貸与）

区　分	町内会数	対象世帯数	延運転日数	総除雪回数	新規貸与
本　所	31 町内会	338 世帯	430 日	5,370 回	4 町内会
留辺蘂	1 町内会	16 世帯	8 日	86 回	－
合　計	**32 町内会**	**354 世帯**	**438 日**	**5,456 回**	**4 町内会**

１４．重度身体障がい者等移送サービス事業（本所・常呂）

運転手・添乗員（ボランティア）向けに安全講習会を開催し、利用者に対して安心・安全な利用に繋げることができました。

（１）リフト付きバス送迎サービス事業の推進

①移送サービス事業の推進

区　分	運行日数	利用回数	延利用者数	備　　考
本　所	169 日	794 回	3,215 人	重度身体障がい者等対象
常　呂	114 日	114 回	114 人	人工透析患者対象

②移送サービス業務の安全講習会の開催

区　分	事　業　名	開 催 年 月 日	場　　所	参加者
本　所	冬期間安全運転講習	平成 29 年 1 月 17 日	総合福祉会館	17 人
常　呂	車椅子介助及び車両操作研修	平成 28 年 12 月 12 日	老人いこいの家	4 人

１５．常呂自治区通院バス運行事業（常呂支所）

常呂自治区の無医地区住民等に対し、医療機関等への通院時における移動支援を行いました。

（１）常呂自治区通院バス事業の実施

延回数：91 回（毎週月・木曜日実施）　延利用者：1,446 人

１６．その他の事業

様々な分野で活動する福祉団体等への支援や、行政計画への参画、社協だよりの発行等により、本会の周知を積極的に行いました。

（１）広報活動の推進

①社協だよりの発行

区　分	種　別	回数	備　　考
本　所	全市版	4 回	第 42 号（5 月号）・第 43 号（7 月号）・第 44 号（10 月号）・第 45 号（2 月号）
端　野	地域版	3 回	第 35 号（8 月号）・第 36 号（12 月号）・第 37 号（2 月号）
常　呂	地域版	12 回	第 153 号（4 月号）～第 164 号（3 月号）
留辺蘂	地域版	3 回	第 29 号（5 月号）・第 30 号（10 月号）・第 31 号（12 月号）

②ホームページのリニューアル・フェイスブック等による情報発信：随時更新

③社協活動紹介パンフレットの活用：随時

④自治連発行の広報「じちれん」への掲載（本所）

寄稿回数：3 回　第 120 号（6 月号）・第 121 号（10 月号）・第 122 号（1 月号）

⑤必要に応じた北見市広報への寄稿対応（留辺蘂支所）

寄稿回数：12 回　内容：寄付者の掲載、社協事業周知、共募運動等

（２）自主財源造成事業（本所・常呂支所）

①「ふれあいの夕べ」への協力（本所）

時：平成 28 年 6 月 24 日　於：経済センター

参加者数：1,695 名　寄付金額：1,846,754 円

②「ふれあいパーティー」への協力（常呂支所）

時：平成 28 年 7 月 8 日　於：多目的研修センター

参加者数：338 名　寄付金額:117,920 円

（３）共同募金運動への積極的な協力：随時

（４）福祉団体実施事業に対する援助・協力

区　分	福　祉　団　体　名	団体数
本　所	北見市民生委員児童委員協議会・北見市北見自治会連合会・北見市心身障害者(児)団体連合会・北見市福祉の街づくり会議・北見ろうあ福祉協会・北見視力障害者福祉協会・北見市手をつなぐ育成会・北見市リハビリ友の会・北見精神障害者連絡会・北見市老人クラブ連合会北見支部・北見市若がえり友の会・北見市おもちゃライブラリーの会・北見市女性保護の会・北見手話の会・北見市点訳赤十字奉仕団・北見市朗読赤十字奉仕団・北見市青年ボランティア連盟・北見ＢＢＳ会・Ｖ１４会「かでる」・クリエーティブワーク・夢現の会・北見市認知症の人と家族の会・きたみ地域子ども会育成連絡協議会・北見母子会・ミントマジシャンズクラブ	25 団体
端　野	北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部・北見市老人クラブ連合会端野支部・たんの子ども会育成連絡協議会・スマイル端野	5 団体
常　呂	北見市遺族会常呂支部・北見市老人クラブ連合会常呂支部	2 団体
留辺蘂	留辺蘂町母子寡婦会・留辺蘂ボランティアすみれ会・るべしべ子ども会育成会連絡協議会	3 団体

（５）福祉団体事務への協力

区　分	福　祉　団　体　名	団体数
本　所	北見市共同募金委員会・北見市共同募金委員会北見地区委員会	2 団体
端　野	北見市共同募金委員会端野地区委員会・北見市遺族会端野支部・北見身体障害者福祉協会端野支部・北見市老人クラブ連合会端野支部	4 団体
常　呂	北見市共同募金委員会常呂地区委員会・北見市遺族会常呂支部・北見市老人クラブ連合会常呂支部	3 団体
留辺蘂	北見市共同募金委員会留辺蘂地区委員会・北見市遺族会留辺蘂支部・北見市老人クラブ連合会留辺蘂支部・北見地区保護司会留辺蘂分区	4 団体

（６）北見市自治会連絡協議会活動への援助・協力（本所）

（７）備品貸出事業

区　分	貸　出　備　品　等	貸出件数
本　所	車椅子、レスキューキッチン、行事用テント、高齢者疑似体セット他	148 件
常　呂	電動ベッド、車椅子、浴槽台、バスボード、歩行器他	29 件
留辺蘂	車椅子・行事用テント	30 件

※介護用具については介護保険非該当者の方に貸出

（８）在宅介護者訪問事業（常呂支所）

対象世帯：28 世帯　訪問回数：28 回

（９）「みんなの広場」事業（常呂支所）

実施回数：3 回　於：老人いこいの家　延参加者：61 人

内容：飾り巻き、ツボ押し体験

(10) 各種大会・研修会への参加

No.	研　修　事　業　名	開 催 年 月 日	場　　所	出席者
1	北見市障がい者福祉計画策定委員会	平成 28 年 6 月 8 日 ～平成 29 年 2 月 2 日	総合福祉会館他	延 6 人
2	地域包括支援センター地域ケアネットワーク会議	平成 28 年 8 月 17 日 ～平成 29 年 3 月 7 日	市民会館	延 8 人
3	コミュニティーソーシャルワーカー養成研修	平成 28 年 9 月 14 日 ～15 日	釧路市	1 人
4	生活支援コーディネーター養成研修	平成 28 年 10 月 27 日 ～28 日	経済センター	2 人
5	北見市介護保険事業所説明会	平成 28 年 11 月 29 日 平成 29 年 2 月 24 日	端野町公民館	2 人
6	実習報告会	平成 29 年 2 月 4 日 ～5 日	名寄市	1 人
7	北網保健医療福祉圏域連携推進会議難病対策専門部会	平成 29 年 3 月 7 日	端野町公民館	1 人
8	難病対策地域協議会	平成 29 年 3 月 21 日	端野町公民館	1 人
9	北見市高齢者等支援ネットワーク会議	平成 29 年 3 月 28 日	芸術文化ホール	1 人

Ⅱ．生活支援事業

１．相談事業

様々な生活課題を抱える方々の悩みや相談をしっかりと受け止め、相談者の思いに寄り添い、自立に向けた支援に努めました。

（１）心配ごと相談事業の実施

※４．自立支援センター事業の相談実績に一括計上

２．応急援護資金貸付事業

低所得世帯等に緊急時の貸付を行うことで、その世帯の自立更生に資することができました。

（１）応急援護資金の貸付

①使途別貸付状況　　（単位：件・円）

区　　分	本　　所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生 活 資 金	111	2,392,000	1	10,000	1	18,000	4	85,000
冠婚葬祭費	1	20,000	0	0	0	0	0	0
合　　計	**112**	**2,412,000**	**1**	**10,000**	**1**	**18,000**	**4**	**85,000**
前年度実績	131	3,463,000	0	0	0	0	1	20,000

総計　118 件　2,525,000 円

②滞納世帯実態調査：随時実施

３．生活福祉資金貸付事業

本会が貸付相談･申請窓口となり北海道社会福祉協議会の生活福祉資金貸付事業を実施しました。特に子どもの上級学校等への進学に際し、経済的事由により進学を断念することが無いよう、適切な資金貸付に努めました。

（1）生活福祉資金の受付

①資金別貸付状況

資金種別	福祉資金	教育支援資金	緊急小口資金	合　計
貸付件数	2 件	14 件	0 件	**16 件**

②滞納世帯実態調査：随時

（2）特別生活資金の受付　　件数：0 件

（3）会議・研修会への参加

No.	研　修　事　業　名	開 催 年 月 日	開催地	出席者
1	生活福祉資金貸付事業研修会（2年未満）	平成 28 年 6 月 23 日～24 日	札幌市	1 人
2	生活福祉資金貸付事業研修会	平成 28 年 10 月 26 日～27 日	札幌市	1 人

4．自立支援センター事業

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本会が行う心配ごと相談事業、生活福祉資金貸付相談事業などの各種相談体制を有効に活用するとともに、ハローワークや学習支援事業所など関係機関との連携を図りながら、本人や世帯の状態に応じた相談支援に努めました。

（1）生活困窮にかかる総合相談事業

①相談件数

区　分	来所	電話	訪問	同行	合計
相 談 件 数	64 件	67 件	3 件	0 件	**134 件**
相談延べ回数	133 件	306 件	40 件	11 件	**490 件**
関係機関との連絡調整	3 件	248 件	8 件	0 件	**259 件**

②年代・性別内訳

区　分	20代未満	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70代以上	不明	合計
男　性	1 件	2 件	7 件	9 件	5 件	13 件	9 件	6 件	**52 件**
女　性	0 件	5 件	10 件	10 件	13 件	15 件	17 件	12 件	**82 件**
合　計	**1 件**	**7 件**	**17 件**	**19 件**	**18 件**	**28 件**	**26 件**	**18 件**	**134 件**

③相談内容項目（項目複数回答）　　（単位：件）

相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数
病気・健康・障がい	31 件	仕事探し・就職	31 件	ひきこもり・不登校	4 件
住まい	23 件	仕事上の不安やトラブル	5 件	ＤＶ・虐待	5 件
収入・生活費	52 件	地域との関係	5 件	食べるものがない	5 件
家賃・ローン支払	18 件	家族との関係	23 件	その他	71 件
税金・公共料金支払	21 件	子育て	1 件		
債　務	17 件	介　護	7 件	**合　　計**	**319 件**

④相談に至る経緯

広報紙（社協）	広報誌（社協以外）	関係機関からの紹介	知人や家族からの紹介	その他	合　計
44 件	8 件	37 件	9 件	36 件	**134 件**

（２）生活困窮からの自立支援事業

①支援プラン策定状況

区　分	前年度より継続	H28 年度作成	プラン終了	次年度へ継続
就労支援	5 件	4 件	6 件	3 件
学習支援	7 件	3 件	3 件	7 件
そ の 他	0 件	3 件	2 件	1 件
合　計	**12 件**	**10 件**	**11 件**	**11 件**

（３）訪問支援事業

①移動相談の実施（北見市成年後見支援センターと合同開催）

開 催 年 月 日	相談件数	場　　所
平成 28 年 10 月 14 日	1 件	北見市老人いこいの家（常呂）
平成 29 年 3 月 6 日	1 件	
平成 29 年 3 月 10 日	1 件	はあとふるプラザ（留辺蘂）

②訪問支援件数

区　　分	訪　問	同　行	**合　計**
相　　談　　件　　数	3 件	0 件	**3 件**
相 談 延 べ 回 数	40 回	11 回	**51 回**
関係機関との連絡調整	8 回	0 回	**8 回**

（４）関係機関とのネットワークによる支援調整会議の運営

開 催 年 月 日	ケース検討会議	支援調整会議	出　席　者
平成 28 年 4 月 21 日	4 月期：案件 35 件		市保護課職員
平成 28 年 5 月 27 日	5 月期：案件 27 件	第 1 回：案件 3 件	〃
平成 28 年 6 月 29 日	6 月期：案件 12 件	第 2 回：案件 4 件	〃
平成 28 年 7 月 27 日	7 月期：案件 11 件	第 3 回：案件 1 件	〃
平成 28 年 8 月 30 日	8 月期：案件 13 件		〃
平成 28 年 9 月 29 日	9 月期：案件 14 件	第 4 回：案件 2 件	〃
平成 28 年 10 月 28 日	10 月期：案件 12 件	第 5 回：案件 1 件	〃
平成 28 年 11 月 29 日	11 月期：案件 10 件		〃
平成 28 年 12 月 26 日	12 月期：案件 10 件	第 6 回：案件 2 件	〃
平成 29 年 1 月 26 日	1 月期：案件 14 件	第 7 回：案件 2 件	〃
平成 29 年 2 月 28 日	2 月期：案件 13 件	第 8 回：案件 4 件	〃
平成 29 年 3 月 27 日	3 月期：案件 15 件	第 9 回：案件 9 件	〃

（５）その他

①自立支援事業の普及啓発

No.	開 催 年 月 日	手　　段	内　　容
1	平成 28 年 5 月 9 日	経済の伝書鳩	自立支援センター利用状況
2	平成 28 年 7 月 1 日	社協だより	自立支援センターについて（事業内容・相談例・連絡先）
3	平成 28 年 10 月 1 日	北見市広報（チラシ折込）	自立支援センター移動相談会案内
4	平成 29 年 2 月 1 日	社協だより	自立支援センターについて（事業内容・相談例・相談の流れ）

5	平成 29 年 3 月 1 日	北見市広報(チラシ折込)	自立支援センター移動相談会案内

②会議・研修会などの参加

No.	研　修　事　業　名	開 催 年 月 日	場　　所	出席者
1	第 1 回ワーキンググループ会議	平成 28 年 5 月 17 日	北見地方合同庁舎	1 人
2	多重債務相談等に係る勉強会	平成 28 年 5 月 24 日	北見保健所	1 人
3	自立相談支援事業従事者養成研修・主任相談支援員養成研修（前期）	平成 28 年 6 月 16 日～18 日	東京都	1 人
4	北見地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	平成 28 年 6 月 28 日	北見地方合同庁舎	3 人
5	第 2 回ワーキンググループ会議	平成 28 年 7 月 12 日	北見保健所	1 人
6	自立相談支援事業従事者養成研修・主任相談支援員養成研修（後期）	平成 28 年 8 月 17 日～19 日	神奈川県	1 人
7	薬物依存症事例検討会	平成 28 年 8 月 24 日	日本赤十字北海道看護大学	1 人
8	北見保健所管内依存症研修会	平成 28 年 8 月 25 日	市民会館	1 人
9	第 3 回ワーキンググループ会議	平成 28 年 9 月 13 日	北見保健所	1 人
10	オホーツク管内における生活困窮者自立相談支援事業実践者による意見交換会	平成 28 年 9 月 30 日	総合福祉会館	4 人
11	北見市自殺対策強化推進事業こころの後援会	平成 28 年 10 月 2 日	市民会館	1 人
12	北見市自殺対策研修「自殺未遂者支援研修」	平成 28 年 11 月 21 日	市民会館	1 人
13	生活困窮者自立相談支援事業実践研修	平成 28 年 11 月 24 日	札幌市	1 人
14	オホーツク ADHD＆LD 懇話会学習会	平成 28 年 11 月 26 日	芸術文化ホール	1 人
15	生活困窮者自立支援事業にかかる「困難事例検討会」	平成 29 年 2 月 3 日	端野支所	4 人
16	障がい者就労支援連絡会	平成 29 年 2 月 10 日	中央図書館	1 人
17	全道生活困窮者自立支援事業研究協議会	平成 29 年 2 月 14 日	札幌市	1 人

５．法人後見事業

当会が法人として成年後見人等の選任を受け、市民後見人（法人後見支援員）の協力を得ながら、きめ細やかな支援に努めました。

（１）法人後見業務の受任　（新規分 8 件）

No.	対　象　者	区分	審判確定日	備　　考
1	70 代 女性（高齢者）	後見	平成 28 年 7 月 11 日	【弁護士と共同受任】
2	60 代 男性（高齢者）	後見	平成 28 年 7 月 22 日	【H28.7.26 本人死亡】
3	90 代 女性（高齢者）	後見	平成 28 年 9 月 17 日	
4	70 代 女性（高齢者）	保佐	平成 28 年 9 月 30 日	
5	70 代 男性（高齢者）	補助	平成 28 年 11 月 1 日	
6	80 代 女性（高齢者）	保佐	平成 29 年 1 月 12 日	
7	60 代 女性（高齢者）	後見	平成 29 年 2 月 2 日	
8	70 代 女性（高齢者）	後見	平成 29 年 3 月 30 日	【社会福祉士からの引継】

※平成 28 年度当初 8 件＋新規 8 件－死亡 1 件＝平成 28 年度末件数　15 件

（２）法人後見支援員の養成と登録者数（市民後見人）

①法人後見支援員登録数：48 人　うち、直ぐにでも活動が可能な方　38 人

②活動数（対象者数）：施設利用者 18 人（13 人うち 1 人死亡）・在宅生活者 6 人（3 人）

※2 人一組での活動を原則とし、支援内容によっては、センター職員と法人後見支援員の組み合わせとしています。

６．成年後見支援センター事業

認知症や知的・精神障がい等により判断能力が低下した方々の成年後見制度の利用に向けた支援を行うとともに、市民後見人の養成及び研修を実施しました。

（１）成年後見制度係る相談・支援

①相談実績　（単位:件）

相談方法	件数
来　所	32 件
電　話	33 件
合　計	**65 件**

相談者	件数
本人・親族	37 件
福祉関係機関・団体	16 件
病　院	3 件
市役所・家裁	9 件
合　計	**65 件**

相談内容（複数回答）	件数
後見制度全般	56 件
申立に関すること	163 件
身上監護	40 件
財産管理	57 件
ケース調整	240 件
そ の 他	450 件
合　計	**1,006 件**

（２）成年後見制度の普及・啓発

No.	研 修 事 業 名・開 催 年 月 日 等	参加者
1	厚岸町・厚岸町社会福祉協議会　北見市成年後見支援センター視察 時：平成 28 年 4 月 14 日　於：総合福祉会館	11 人
2	岩見沢市社会福祉協議会　北見市成年後見支援センター視察 時：平成 28 年 5 月 24 日　於：総合福祉会館	8 人
3	平成 28 年度北見市成年後見セミナー 第 1 部　落語「後見爺さん」～「桂ひな太郎で笑おう！学ぼう！」～ 講師：落語家　桂　ひな太郎　師匠 第 2 部　成年後見談義　「市民後見人が活躍する北見市」 コーディネーター：落語家　桂　ひな太郎　師匠 発表者:法人後見支援員　神田　国昭　氏･加藤　誠二　氏･丸銭　達司　氏 時：平成 28 年 6 月 18 日　於：オホーツク社会福祉専門学校	149 人
4	高齢者福祉研修会　北見市成年後見センターの事業について 時：平成 28 年 7 月 31 日　於：西富高齢者福祉会館	22 人
5	別海町・別海町議会　北見市成年後見支援センター視察 時：平成 28 年 10 月 4 日　於：総合福祉会館	15 人
6	ボランティアサロン事業　勉強会　成年後見制度について 時：平成 29 年 2 月 14 日　於：総合福祉会館	15 人
7	北見市成年後見セミナー 「成年後見制度における意思決定支援」･「成年後見制度利用促進法」 講師：東京大学大学院教育学研究科　特任専門職員　東　　啓二　氏 時：平成 29 年 2 月 16 日　於：総合福祉会館	110 人

※その他、社協ホームページ、フェイスブックによる市民周知を行いました。

（３）市民後見人の養成と活動支援

①市民後見人養成講座の開催

回　数	講 義 内 容・開 催 年 月 日 等	参加者
第１回	1. 開会式 2. 市民後見概論 講師：ともざわ法律事務所　弁護士　友澤　太郎　氏 3. 権利擁護の理念 講師：市地域包括支援センター連絡協議会　副会長　島田　　剛　氏 時：平成 28 年 7 月 8 日　於：総合福祉会館	43 人
第２回	1. 介護保険制度について 2. 高齢者施策について 講師：市保健福祉部介護福祉課高齢者支援係　係長　近藤　洋徳　氏 3. 障がい者施策について 講師：市保健福祉部社会福祉課障がい支援係　係長　大江　哲晃　氏 4. 生活保護制度について 講師：市保健福祉部保護課面接相談係　係長　松田　祐介　氏 5. 市民後見人による実践報告１ 発表者：法人後見支援員　岡田　栄敏　氏・河合　邦子　氏 時：平成 28 年 7 月 13 日　於：総合福祉会館	44 人
第３回	1. 民法（成年後見概論） 講師：北見ポプラ法律事務所　弁護士　河村　悠佑　氏 2. 民法（財産法・家族法） 講師：中島雅嘉司法書士事務所　中島　雅嘉　氏 市民後見人による実践報告２ 発表者：法人後見支援員　津田　和則　氏 時：平成 28 年 7 月 19 日　於：総合福祉会館	43 人
第４回	1. 高齢者・認知症の理解１（高齢者・認知症について） 講師：北見赤十字病院看護係　係長　福島恵美子　氏 2. 高齢者・認知症の理解２（医療機関の関わり） 講師：北見赤十字病院医療福祉課　課長　林　　浩幸　氏 3. 高齢者・認知症の理解３（地域での支援） 講師：高齢者相談支援センター南部　主任介護支援専門員　加川　　泉　氏 時：平成 28 年 7 月 26 日　於：総合福祉会館	40 人
第５回	1. 障がいの理解１（障害とは） 講師：日本赤十字北海道看護大学　講師　吉谷　優子　氏 2. 障がいの理解２（障がい者のコミュニケーションの特徴） 講師：医療法人社団拓美会玉越病院　ソーシャルワーカー　岩間　孝介　氏 3. 障がい者の理解３（歴史とこれから） 講師：吉谷　優子　氏・岩間　孝介　氏 時：平成 28 年 8 月 2 日　於：総合福祉会館	41 人

第６回	1. 地域包括支援センターとは 講師：高齢者相談支援センター西部　センター長　前田　弘子　氏 2. 地域包括ケアシステム 講師：高齢者相談支援センター北部　管理者　福井　志乃　氏 3. 高齢者虐待・障がい者虐待・個人情報保護について 講師：ともざわ法律事務所　弁護士　友澤　太郎　氏 時：平成 28 年 8 月 9 日　於：総合福祉会館	38 人
第７回	1. 体験実習 実習先事業所：１９ヶ所（認知症グループホーム・障がい者支援施設等を訪問し、対象者への接し方等について学ぶ）	1 回 ／1 人
第８回	1. 家庭裁判所実習 家庭裁判所の役割・実務等を学ぶ 時：平成 28 年 8 月 26 日　於：釧路家庭裁判所北見支部	41 人
	2. 家庭裁判所実習終了後 【受講レポートの作成】①実習の報告　②市民後見人像	42 人
第９回	1. 市民後見活動を行う心構え 講師：北見市後見支援センター　センター課長　和泉　　剛 2.　受講生スピーチ 3. 閉講式 時：平成 28 年 9 月 7 日　於：総合福祉会館	40 人

②市民後見人養成講座修了者向けフォローアップ講座の開催

	講 義 内 容・開 催 年 月 日 等	参加者
1 期生 第 1 講	1. 法人後見支援員業務分担変更説明 講師：北見市後見支援センター　センター課長　和泉　　剛 2. 裁判所報告書類記入方法演習 講師：ともざわ法律事務所　弁護士　友澤　太郎　氏 時：平成 28 年 5 月 17 日　於：総合福祉会館	10 人
1 期生 第 2 講	1. ケース検討会 講師：ともざわ法律事務所　弁護士　友澤　太郎　氏 社会福祉士会オホーツク地区支部支部長　武田　　学　氏 時：平成 28 年 10 月 5 日　於：総合福祉会館	9 人
1 期生 第 3 講 2 期生 第 1 講	1. 基調講演 「市民後見人に期待される役割」 講師：ともざわ法律事務所　弁護士　友澤　太郎　氏 2. パネルディスカッション 「市民後見人の地域貢献とセンターによる活動支援」 コーディネーター：ともざわ法律事務所　弁護士　友澤　太郎　氏 パネリスト：津別町後見支援センター　笹谷　貴志　氏 美幌町後見支援センター　小國　柑奈　氏 北見市後見支援センター　笹森　奈津美	55 人

	3. 市民後見人活動報告 発表者：津別町　大場　建男　氏　　美幌町　磯崎　幸子　氏 北見市　加藤　誠二　氏・丸銭　達司　氏 4. グループワーク　「私の考える市民後見人像」 時：平成 28 年 11 月 9 日　於：総合福祉会館	
2 期生 第 2 講	1. 社会資源の理解と活用について 講師：社会福祉士会オホーツク地区支部　支部長　武田　　学氏 時：平成 28 年 12 月 7 日　於：総合福祉会館	20 人
1 期生 2 期生 合　同	1. 北見市成年後見セミナー 「成年後見制度における意思決定支援」・「成年後見制度利用促進法」 講師：東京大学大学院教育学研究科　特任専門職員　東　　啓二　氏 時：平成 29 年 2 月 16 日　於：総合福祉会館 ※1 期生・2 期生の参加者はフォローアップ講座とした	34 人

（4）市長申立に係る手続き支援

①首長申立支援：12 件（累計 25 件）

②申立準備件数：7 件

（5）運営委員会・審査検討会の開催

①北見市成年後見支援センター運営委員会

委員選出機関：釧路弁護士会、リーガルサポート釧路支部釧路司法書士会、北海道社会福祉士会オホーツク支部、北見市民生委員児童委員協議会、北見市地域包括支援センター連絡協議会、障がい者相談支援センター、北見市

②審査検討会

審査検討会委員：運営委員会委員をもって充てています。

③会議実施状況

No.	実施日時	実施場所	運営委員会	審査検討会	審査件数
1	平成 28 年 4 月 12 日	総合福祉会館	第 1 回	第 1 回	1 件
2	平成 28 年 5 月 19 日	総合福祉会館	第 2 回	第 2 回	0 件
3	平成 28 年 5 月 21 日	総合福祉会館		※	1 件
4	平成 28 年 6 月 27 日	総合福祉会館	第 3 回	第 3 回	2 件
5	平成 28 年 7 月 29 日	総合福祉会館	第 4 回	第 4 回	0 件
6	平成 28 年 8 月 31 日	総合福祉会館		※	1 件
7	平成 28 年 9 月 26 日	総合福祉会館	第 5 回	第 5 回	3 件
8	平成 28 年 10 月 24 日	総合福祉会館	第 6 回	第 6 回	0 件
9	平成 28 年 12 月 19 日	総合福祉会館	第 7 回	第 7 回	2 件
10	平成 29 年 1 月 20 日	総合福祉会館	第 8 回	第 8 回	2 件
11	平成 29 年 2 月 28 日	総合福祉会館	第 9 回	第 9 回	5 件
12	平成 29 年 3 月 27 日	総合福祉会館	第 10 回	第 10 回	1 件
審査件数計					18 件

※メーリングリストにより開催

（６）専門職による無料相談（弁護士・司法書士・社会福祉士）

①弁護士・社会福祉士合同相談

時：平成 28 年 9 月 28 日　於：総合福祉会館　相談件数：4 件

時：平成 28 年 11 月 24 日　於：総合福祉会館　相談件数：4 件

（７）会議・研修への参加

No.	研　修　事　業　名	開 催 年 月 日	場　　所	出席者
1	地域における権利擁護システム構築セミナー	平成 28 年 10 月 28 日	札幌市	1 人
2	権利擁護講座	平成 29 年 2 月 24 日	美山地区住民センター	1 人
3	北海道権利擁護人材フォローアップ事業説明会	平成 29 年 3 月 2 日	釧路市	1 人
4	道外視察研修	平成 28 年 11 月 28 日～12 月 1 日	品川区、西東京市、志木市、大阪市、岸和田市、各後見支援センター	3 人
5	オホーツク管内後見センター担当者会議	平成 28 年 8 月 8 日	総合福祉会館	4 人
		平成 28 年 8 月 30 日	総合福祉会館	2 人
		平成 28 年 10 月 6 日	総合福祉会館	2 人
		平成 28 年 11 月 16 日	美幌町	1 人
		平成 29 年 2 月 9 日	大空町	1 人
6	小地域ネットワーク研修会	平成 29 年 3 月 16 日	留辺蘂西区住民センター	1 人

７．日常生活自立支援事業

各関係機関からの問い合わせも増え、利用者が地域で自立した生活を継続して送れるよう支援を行いました。

（１）相談実績　　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高　齢　者　等	15	17	10	15	23	30	30	20	20	25	24	14	243
知的障がい者等	22	21	14	11	11	19	13	11	11	11	12	16	172
精神障がい者等	43	29	45	38	29	12	30	26	29	19	31	34	365
不明・その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
訪　問　件　数	17	10	8	8	12	7	5	6	8	17	10	28	136
合　計	**97**	**77**	**77**	**72**	**76**	**68**	**78**	**63**	**68**	**72**	**77**	**92**	**917**

（２）日常生活自立支援事業の実施

①利用者数：20 人（認知症高齢者：9 人、精神障がい者：6 人、知的障がい者：5 人）

②年代別内訳

年代別	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	90 代	合　計
利用者数	1 人	3 人	1 人	1 人	6 人	8 人	0 人	**20 人**

③支援回数内訳

支援回数	月 2 回	月 1 回	2 ヶ月 1 回	3 ヶ月 1 回	合　計
利用者数	6 人	11 人	0 人	3 人	**20 人**

④社協等預かり

預かり物品	通　帳	印　鑑	貸金庫利用
利用者数	12 人	3 人	2 人

⑤生活支援員登録者

地　区	北　見	端　野	常　呂	留辺蘂	社協職員	**合　計**
登録者数	27 人	1 人	2 人	3 人	1 人	**34 人**

⑥契約状況

契約者数：2 件　　・契約解除者数：4 件

（３）会議・研修会への参加

①会議・研修会への参加

No.	研　修　事　業　名	開 催 年 月 日	開催地	出席者
1	北海道地域福祉生活支援センター自立生活支援専門員研修会	平成 28 年 9 月 28 日～29 日	札幌市	1 人
2	度北海道地域福祉生活支援センター【網走地区】生活支援員研修会	平成 28 年 11 月 8 日	網走市	2 人

②支援員研修会の開催

No.	講　義　内　容　・　開　催　年　月　日　等	参加者
1	日常生活自立支援事業生活支援員研修会 「障がいを抱えた方への生活支援充実のために～特性と対応について」 講師：北見赤十字病院精神保健福祉士　佐々木　諭　氏 時：平成 29 年 1 月 30 日　　於：総合福祉会館	26 人

Ⅲ．在宅福祉事業

１．ヘルパーステーション（介護保険事業他）

住み慣れた自宅で安心して在宅生活を過ごすことが出来るように、一人一人の気持ちに寄り添い「入浴」「排泄」などの身体介護や、「掃除」「調理」などの生活援助を提供しました。

経営に関しては再編統合によるメリットを存分に発揮しながら事業を推進して参りました。

（１）指定訪問介護事業及び指定介護予防訪問介護事業（介護保険事業）

種　別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
介護給付	北　見	1,495 人	11,609 回	14,678 時間 25 分
	端　野	125 人	1,293 回	1,606 時間 05 分
	常　呂	158 人	1,168 回	1,267 時間 55 分
	留辺蘂	177 人	1,244 回	1,362 時間 35 分
	計	**1,955 人**	**15,314 回**	**18,915 時間 00 分**
予防給付	北　見	738 人	4,321 回	5,401 時間 15 分
	端　野	196 人	1,353 回	1,691 時間 15 分
	常　呂	135 人	730 回	912 時間 30 分
	留辺蘂	117 人	603 回	751 時間 15 分
	計	**1,186 人**	**7,007 回**	**8,756 時間 15 分**

合　計	北　見	2,233 人	15,930 回	20,079 時間 40 分
	端　野	321 人	2,646 回	3,297 時間 20 分
	常　呂	293 人	1,898 回	2,180 時間 25 分
	留辺蘂	294 人	1,847 回	2,113 時間 50 分
	計	**3,141 人**	**22,321 回**	**27,671 時間 15 分**
前年度 実　績	北　見	2,324 人	16,576 回	20,520 時間 05 分
	端　野	293 人	2,595 回	2,901 時間 50 分
	常　呂	266 人	2,234 回	2,345 時間 00 分
	留辺蘂	211 人	1,638 回	1,762 時間 00 分
	計	**3,094 人**	**23,043 回**	**27,528 時間 55 分**

（２）指定居宅介護事業及び指定重度訪問介護事業並びに指定同行援護事業（障害者総合支援事業）

種　別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
身体障害	北　見	52 人	617 回	870 時間 00 分
	留辺蘂	3 人	11 回	11 時間 00 分
	計	**55 人**	**628 回**	**881 時間 00 分**
知的障害	北　見	48 人	261 回	361 時間 30 分
	常　呂	8 人	159 回	139 時間 00 分
	計	**56 人**	**420 回**	**500 時間 30 分**
精神障害	北　見	277 人	2,263 回	2,908 時間 30 分
	常　呂	12 人	357 回	327 時間 00 分
	計	**289 人**	**2,620 回**	**3,235 時間 30 分**
同行援護	北　見	34 人	293 回	463 時間 30 分
	計	**34 人**	**293 回**	**463 時間 30 分**
合　計	北　見	411 人	3,434 回	4,603 時間 30 分
	常　呂	20 人	516 回	466 時間 00 分
	留辺蘂	3 人	11 回	11 時間 00 分
	計	**434 人**	**3,961 回**	**5,080 時間 00 分**
前年度 実　績	北　見	469 人	3,107 回	3,971 時間 30 分
	常　呂	20 人	521 回	521 時間 00 分
	留辺蘂	30 人	292 回	221 時間 30 分
	計	**519 人**	**3,920 回**	**4,713 時間 00 分**

（３）障がい者の地域生活援助事業（移動支援）の実施（市受託事業）

種　別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
移動支援	北　見	1 人	1 回	1 時間 30 分
前年度実績	北　見	2 人	3 回	2 時間 30 分

（４）高齢者の生活管理指導員派遣事業（自立者支援）の実施（市受託事業）

種　別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	北　見	77 人	317 回	317 時間 00 分

	端　野	20 人	80 回	80 時間 00 分
	常　呂	8 人	24 回	24 時間 00 分
	留辺蘂	1 人	3 回	3 時間 00 分
	計	**106 人**	**424 回**	**424 時間 00 分**
前年度 実　績	北　見	99 人	397 回	397 時間 00 分
	端　野	32 人	133 回	133 時間 00 分
	常　呂	1 人	1 回	1 時間 00 分
	計	**132 人**	**531 回**	**531 時間 00 分**

（5）子育て世帯の養育支援訪問事業の実施（市受託事業）

種　別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	北　見	1 人	5 回	7 時間 00 分

（6）公的制度に該当しない自己負担等による訪問介護事業の実施（自主事業）

種　別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数	派遣延時間数
家事援助	北　見	37 人	37 回	31 時間 30 分
	常　呂	12 人	12 回	14 時間 00 分
	計	**49 人**	**49 回**	**45 時間 30 分**
前年度 実　績	北　見	29 人	31 回	31 時間 00 分
	端　野	1 人	1 回	0 時間 30 分
	常　呂	9 人	36 回	37 時間 30 分
	計	**39 人**	**68 回**	**69 時間 00 分**

（7）通院等乗降介助等の福祉有償運送事業の実施（自主事業）

種　別	ステーション	延実利用者数	派遣延回数
移送サービス	北　見	258 人	508 回
	常　呂	37 人	47 回
	計	**295 人**	**555 回**
前年度実績	北　見	291 人	588 回
	常　呂	30 人	36 回
	計	**321 人**	**624 回**

（8）職員の資質向上を目的とした研修への参加

事　業　名	ステーション	回数等	参加者
訪問介護職員の定例会議	北　見	週 1 回	
	端野・常呂・留辺蘂	月 1 回	
サービス提供責任者会議		3 回	30 人
介護技術スキルアップ講習会		1 回	27 人
障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導		1 回	2 人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会		4 回	4 人

（9）関係機関・事業所等との連携：随時

(10) 訪問介護事業にかかる広報活動の実施：随時

（11）介護保険法改正における健全運営にかかる研究・協議

（12）事業所の自己評価の実施と介護サービス情報の公表

２．居宅介護支援事業

要介護者の心身の状況や生活環境に応じた「居宅サービス計画」を策定するとともに、当該計画に基づくサービスが適切に提供されるよう、地域包括支援センターや関係事業者と密接な連携に努めました。経営に関しては、一部再編を行うことにより、収益性の改善を図り地域に根ざした持続的なサービスの提供を推進しました。

（１）居宅介護支援サービス等の実施（介護保険事業、市受託事業）

事　業　所	中　央	常　呂	**合　計**	前年度実績
居宅サービス計画の作成及びサービスの利用管理	2,736 人	598 人	**3,334 人**	3,679 人
介護保険サービス利用にかかる代行申請業務の実施	244 人	50 人	**294 人**	352 人
居宅生活にかかる相談や情報提供	6,739 人	1,004 人	**7,743 人**	6,990 人
介護保険の要介護認定調査の実施	245 人	83 人	**328 人**	350 人
福祉サービスにかかる利用計画書の作成	17 人	2 人	**19 人**	30 人
予防給付ケアマネジメント業務の実施（包括からの委託）	511 人	12 人	**523 人**	542 人

（２）サービス利用関係者によるケアカンファレンスの開催及び参加：随時

（３）サービス利用にかかるモニタリングの実施：随時

（４）職員の資質向上を目的とした研修会への参加

事　業　名	中　央	常　呂	参加者
居宅介護支援事業所等連絡会議	3 回	3 回	6 人
障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導	1 回	1 回	2 人
北見地域介護支援専門員連絡協議会研修会	3 回		7 人
北見市医療機関・在宅ケアマネジャー連絡会議	4 回	1 回	8 人
地域包括支援センター主催研修会	5 回	1 回	13 人
北海道介護支援専門員更新研修	2 回		2 人
常呂地区福祉事業所連絡会議		2 回	2 人
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	9 回	8 回	17 人

（５）居宅介護支援事業所にかかる広報活動の実施：随時

（６）介護保険法改正における健全運営にかかる研究・協議

（７）事業所の自己評価の実施と介護サービス情報の公表

３．高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

入居されている高齢者等が、安心して生活できるよう、生活援助員による「相談」「安否の確認」などの援助を行いました。また、入居者や地域住民との相互交流や親睦を深めることを目的とした健康講話などの各種講座や座談会を実施しました。

（１）入居者からの生活相談の対応　件数：1,992 件

（２）訪問及び電話による安否確認の実施（朝・夕）　件数：13,401 件

（３）生活困難時における一時的な家事援助の実施　件数：6 件

（4）緊急時における連絡体制の整備と緊急対応の実施　件数：6 件

（5）地域とのコミュニティづくりを目的とする団らん室の活用：随時

（6）入居者に対する各種講座や交流会の開催

事　業　内　容	回　　数	参加者
シルバーハウジング交流会	2 回	31 人
ラジオ体操	週 5 回（月曜日から金曜日）	
麻　雀	週 4 回（月、火、水、金曜日）	
囲　碁	週 1 回（火曜日）	

（7）高齢者生活相談所の管理

（8）関係機関・サービス事業所等との連携

4．地域包括支援センター事業

増加が見込まれる多種多様な相談ニーズや地域課題に向けて、「地域包括ケアシステム」構築を目指し、地域の関係機関・団体などとの連携を強化しながら地域ケア会議や地域アセスメントなどによる地域課題の把握や地域づくりを推進しました。

（1）介護予防ケアマネジメント業務の推進

業務内容	北　部	常　呂	留辺蘂・温根湯温泉	**合　計**	前年度実績
基本チェックリストによる二次予防高齢者の把握	83 人 延 98 件	50 人 延 76 件	51 人 延 144 件	**184 人** **延 318 件**	190 人 延 257 件
利用者の希望を最大限に活かした介護予防プランの作成と評価	827 人	519 人	774 人	**2,120 人**	1,960 人
介護予防プラン作成にかかる業務の一部委託	1,585 人	14 人	167 人	**1,766 人**	1,391 人
介護保険の要介護認定調査	97 人	59 人	65 人	**221 人**	214 人

①介護予防事業活用状況確認と効果の評価：随時

②状態の維持及び改善にかかる支援：随時

（2）総合相談・支援事業の推進

①総合相談の実施及び支援

業務内容	北　部	常　呂	留辺蘂・温根湯温泉	**合　計**	前年度実績
総合相談の実施及び支援	696 人 延 2,504 件	143 人 延 417 件	201 人 延 784 件	**1,040 人** **延 3,705 件**	902 人 延 3,378 件

②地域資源を活用したネットワークの構築

会　議　名		北　部	常　呂	留辺蘂・温根湯温泉	**合　計**
地域ケア会議ネットワーク会議	回　数 参加者	2 回 89 人	1 回 23 人	1 回 56 人	**4 回** **168 人**
地域ケア個別会議	回　数 延回数	3 回 3 回	2 回 3 回	3 回 3 回	**8 回** **9 回**

③地域住民等に対する啓発活動の推進

1. 北部地区

ｱ. 地域行事における広報活動

時：平成 28 年 8 月 7 日　於：高栄小学校グランド　参加者：800 人

時：平成 28 年 11 月 6 日　於：高栄地区住民センター　参加者：130 人

2. 常呂地区

ｱ. 老人クラブにおける広報活動

時：平成 28 年 6 月 17 日～11 月 25 日　回数：3 回　延参加者：31 人

3. 留辺蘂・温根湯温泉地区

ｱ. いきいきふれあいの集いにおける広報活動

時：平成 28 年 11 月 10 日～12 月 9 日　於：5 会場　回数：計 5 回

延参加者：305 人

ｲ. ふれあい広場るべしべにおける広報活動

時：平成 28 年 12 月 3 日　於：留辺蘂町公民館　参加者：530 人

④スーパービジョン体制研修事業の実施

1. 合同研修会

時：平成 28 年 6 月 20 日～21 日、10 月 24 日～25 日、平成 29 年 1 月 30 日～31 日

⑤担当地域内に居住する高齢者に対する支援体制の構築

1. 北部地区：「支援カード」の設置・更新　利用者数：117 人

2. 常呂地区：「あんしんカード」の活用　利用者数：143 人

⑥地域の高齢者実態把握調査の実施

業務内容	北　部	常　呂	留辺蘂・温根湯温泉	**合　計**	前年度実績
地域の高齢者実態把握調査	131 人	94 人	109 人	**334 人**	301 人

⑦保健・福祉サービスにかかる各種申請の受付及び代行

⑧福祉サービスにかかる利用計画書の作成：随時

⑨その他の地域支援活動

1. 北部地区

ｱ. 小学生と高齢者の世代間交流への参加

時：平成 29 年 2 月 6 日　於：高栄小学校　参加者：40 人

2. 留辺蘂・温根湯温泉地区

ｱ. 留辺蘂自治区防災訓練への参加

時：平成 28 年 9 月 3 日　於：留辺蘂中学校　参加者：120 人

（３）権利擁護事業の推進

①総合相談の実施及び支援

業　務　内　容		北　部	常　呂	**合　計**
総合相談の実施及び支援	人　数	8 人	3 人	**11 人**
	延件数	延 14 件	延 3 件	**延 17 件**

②高齢者の虐待予防・早期発見及び成年後見人等権利擁護の啓発：随時

③地域見守り・支援体制による予防並びに早期発見と支援：随時

④消費者被害防止にかかる必要情報の収集と提供：随時

（４）包括的・継続的ケアマネジメント業務の推進

①地域包括ケアシステムの構築にかかる地域ケア会議の推進

※地域ケア会議ネットワーク会議（上記（２）②同様）

②地括的・継続的ケアマネジメント体制の構築における関係機関との連携

1. 北部地区

ｱ. 圏域サービス事業所研修会

時：平成 28 年 5 月 13 日　於：老人保健施設緑風　参加者：38 人

ｲ. 多職種事例検討会

時：平成 29 年 1 月 30 日　於：高齢者生活相談所団らん室　参加者：36 人

ｳ. 居宅介護支援事業所管理者向け研修会

時：平成 28 年 7 月 29 日　於：総合福祉会館　参加者：35 人

2. 常呂地区

ｱ. 常呂地区医療・介護連携推進会議

時：平成 28 年 4 月 27 日～平成 29 年 3 月 15 日　回数：5 回　於：常呂厚生病院

ｲ. 常呂自治区福祉事業所連絡会議

時：平成 28 年 7 月 15 日、10 月 6 日　回数：2 回　於：常呂町総合在宅ケアセンター

③介護支援専門員の課題等に対するアドバイス並びに具体的支援

業　務　内　容	北　部	常　呂	留辺蘂・温根湯温泉	合　計
居宅介護支援事業所等巡回訪問	6 事業所	2 事業所	4 事業所	**12 事業所**

④支援困難ケース等の支援：随時

（5）地域住民に対する家族介護教室の実施

事　業　名	事業所	内　　容　　等
介護予防教室	北　部	時：平成 28 年 11 月 17 日～12 月 15 日　回数：5 回 於：高齢者生活相談所団らん室　延参加者：58 人
	留辺蘂	時：平成 29 年 2 月 27 日　於：留辺蘂町公民館 参加者：91 人
家族介護教室	北　部	内容：行方不明者捜索模擬訓練　時：平成 28 年 9 月 16 日 於：高齢者生活相談所団らん室　参加者：28 人
	常　呂	内容：口腔ケアの大切さを学びましょう 時：平成 29 年 2 月 7 日　於：老人いこいの家　参加者：10 人
	留辺蘂	内容：行方不明者捜索模擬訓練　時：平成 28 年 10 月 20 日 於：温根湯温泉福祉センター　参加者：65 人
認知症サポーター養成講座	北　部	時：平成 28 年 11 月 13 日～21 日　回数：5 回 於：緑の丘壱番館他 2 ケ所　延参加者：87 人
	常　呂	時：平成 28 年 7 月 11 日　於：常呂漁業協同組合 参加者：9 人
	留辺蘂	時：平成 28 年 9 月 15 日　於：留辺蘂高等学校 参加者：11 人
その他の研修会	北　部	内容：権利擁護研修会　時：平成 29 年 2 月 24 日 於：美山地区住民センター　参加者：19 人
		内容：家族介護フォロー教室　時：平成 28 年 5 月 26 日 於：高齢者等住宅こころふる　参加者：13 人
	常　呂	内容：在宅介護家族のためのお茶会　時：平成 28 年 9 月 1 日、11 月 8 日　於：老人いこいの家　延参加者：10 人

講師・講話の対応	北　部	3 回	常　呂	5 回

（6）関係機関と連携した地域アセスメントの実施：随時

（7）職員の資質向上を目的とした研修会への参加

研 修 会 名 等	北　部	常　呂	留辺蘂・温根湯温泉
地域包括支援センター連絡会議等	32 回	32 回	32 回
居宅介護支援事業所等連絡会議	3 回	1 回	3 回
介護保険制度及び介護保険事業にかかる説明会等	3 回	3 回	5 回
認定調査員研修	4 回	4 回	1 回
地域包括支援センター職員研修会他	4 回	1 回	2 回
北海道介護支援専門員　更新研修他	6 回	1 回	1 回
成年後見制度、権利擁護関連研修会	4 回	3 回	4 回
認知症関連研修会	2 回	2 回	2 回
多職種事例検討会	1 回		
その他、医療・保健・福祉に関する研修会	10 回	3 回	1 回

（8）グループホーム、小規模多機能ホーム等地域密着型運営推進会議への参加

事　業　所　名	事業所数	回　数
北部地区	6 事業所	26 回
常呂地区	2 事業所	12 回
留辺蘂・温根湯温泉地区	4 事業所	14 回

（9）高齢者相談支援センターにかかる広報活動

事　業　所　名	広報紙発行回数	その他広報活動回数
北部地区	1 回	107 回
常呂地区	2 回	15 回
留辺蘂・温根湯温泉地区	3 回	2 回

５．端野地区在宅介護支援センター事業

（1）地域の高齢者実態把握活動及び相談・支援：随時

（2）保健・福祉サービス情報提供及び啓発：随時

（3）各種研修会や地域ケア会議への参加　参加数：3 回

（4）東部・端野地区地域包括支援センター及び他事業所等との連携

（5）在宅介護ニーズ等の調査・評価の実施：随時

（6）保健・福祉サービス利用にかかる各種申請の受付及び代行支援　件数：17 件

（7）在宅介護相談にかかる関係情報並びに介護技術の提供：随時

（8）介護機器・用品の展示及び関係情報の収集・提供：随時

６．端野デイサービスセンター事業

（1）事業の実績

事　業　名	開所日数	登 録 者	延利用者	1日平均利用者数	備　　考
通 所 介 護 事 業	243 日	47 人	3,636 人	14.97 人	介護保険
基 準 該 当 生 活 介 護	50 日	4 人	99 人	1.98 人	障害者総合支援
生きがい活動支援通所（いきいき倶楽部）	120 日	2 人	156 人	1.30 人	受託事業

※通所介護事業における前年度実績　実施日数：240 日　登録者:42 人　延利用者：3,404 人

（２）職員の資質向上を目的とした研修の実施及び参加

研　　修　　名	回　数
職員定例会議	月 1 回
障害福祉サービス事業者及び介護保険施設等集団指導	1 回
介護保険事業所説明会	3 回
その他、医療・保健・福祉に関する研修会への参加	6 回

（３）利用者に対する外出行事

行　事　名	内　　容　　等
社会見学事業（外出）	回数：20 回　於：北見フラワーパラダイス他　延利用者：239 人
買物ツアー	回数：10 回　於：東武端野店　延利用者：47 人
1 日バス遠足	回数：5 回　於：常呂町　延利用者：36 人

（４）関係機関・事業所等との連携：随時

（５）デイサービスセンター事業にかかる広報活動：随時

（６）ボランティアの積極的な受入の実施　協力ボランティア：40 人

（７）事業所の自己評価の実施と介護サービス情報の公表：随時

Ⅳ．法人運営事業

１．社会福祉法人の適切な運営

適宜、理事会・評議員会を開催し、定期的な監査を実施し適切な法人運営を行うと伴に、社会福祉法人制度改革への対応を図るため、研修事業の実施や各種研修会・説明会に職員を派遣しました。

（１）理事会及び評議員会の適時開催

①理事会の開催状況

回　数	開 催 年 月 日	審　議　事　項	出席者
第 1 回	平成 28 年 5 月 26 日	1. 平成 27 年度事業報告・収支決算報告について 2. 平成 27 年度法人運営・事業実施及び監査報告 3. 欠員補充に係る評議員の選任について	16 人
第 2 回	平成 28 年 12 月 21 日	1. 定款の一部変更（案）について 2. 評議員、理事、監事選出規程の全部改正（案）について 3. 評議員選定委員会運営規程（案）について	15 人
第 3 回	平成 29 年 1 月 13 日	1. 定款変更の認可について 2. 副会長の互選について 3. 評議員選定委員会委員の選任について	14 人
第 4 回	平成 29 年 3 月 23 日	1. 各規程の一部改正（案）について 2. 北見市総合福祉会館管理業務委託について 3. 次期評議員候補者の推薦について 4. 苦情処理解決規程に係る第三者委員の選任について 5. 平成 29 年度事業計画（案）・資金収支予算（案）について	15 人

②理事懇談会の開催状況

開 催 年 月 日	審　議　事　項	出席者
平成 28 年 8 月 3 日	1. 北見市社協の会員制度と会費のあり方について 2. 地域福祉推進委員会について	15 人

③評議員会の開催状況

回　数	開 催 年 月 日	審　議　事　項	出席者
第 1 回	平成 28 年 5 月 30 日	1. 平成 27 年度事業報告・収支決算報告について 2. 平成 27 年度法人運営・事業実施結果及び会計監査報告について	31 人
第 2 回	平成 28 年 12 月 26 日	1. 定款の一部変更（案）について 2. 評議員、理事、監事選出規程の全部改正（案）について 3. 欠員補充に係る理事の選任について	27 人
第 3 回	平成 29 年 3 月 28 日	1. 平成 29 年度事業計画（案）・資金収支予算（案）について	26 人

（２）正副会長会議の開催

実施回数：6 回　於：総合福祉会館

（３）定例監査の実施

回　数	開 催 年 月 日	監　査　内　容
第１回	平成 28 年 5 月 19 日	平成 27 年度法人運営・事業及び法人会計監査
第２回	平成 28 年 8 月 22 日	平成 28 年度第 1 四半期会計監査
第３回	平成 28 年 11 月 9 日	平成 28 年度第 2 四半期会計監査
第４回	平成 29 年 2 月 27 日	平成 28 年度第 3 四半期会計監査

（４）支所長・課長連絡会議の開催

実施回数：12 回　於：総合福祉会館

（５）地域福祉推進委員会の開催

区　分	開催年月日・場所	協　議　内　容	出席者
本　所	平成 29 年 2 月 2 日 ※合同推進本部会議	1. 社会福祉法人制度改革に伴う評議員、理事、監事の選任について 2. 会員制度と会費について	12 人
端　野	平成 28 年 5 月 18 日	1. 平成28年度端野支所事業計画及び予算について 2. 平成 28 年度会費について 3. 平成 28 年度赤い羽根共同募金について 4. 各種委員等について 5. 各種団体の事務支援状況について 6. 端野支所関連事業について	18 人
	平成 28 年 11 月 25 日	1. 平成 28 年度「町内会福祉活動助成事業」の進捗状況等について 2. 地域包括支援センターについて 3. 平成 29 年度に向けた「3 者協議の場の設置」等について 4. 社会福祉法人制度改革の概要について 5. 福祉団体助成事業に伴う助成先の報告について	16 人

		6. 事業所統合における各委員会からの意見集約について	
常　呂	平成 28 年 5 月 27 日	1. 各種事業の報告 2. 介護用品給付事業の一部見直しについて	19 人
	平成 28 年 12 月 5 日	1. 社会福祉法人制度改革の概要について	19 人
	平成 29 年 1 月 24 日	1. 役員等推薦委員会の設置について	16 人
留辺蘂	平成 28 年 4 月 27 日	1. 「長寿を祝う会」の記念品贈呈等について 2. 地域福祉推進委員改選について	10 人

（６）懇談会等の開催（本所・端野・留辺蘂支所）

①理事・監事・評議員懇談会（本所）

時：平成 28 年 12 月 5 日　於：総合福祉会館　参加者：15 人

懇談内容：社会福祉法人制度改革の概要について

②社協理事・自治連絡会会長・第 13 民児協会長懇談会（端野支所）

時：平成 28 年 11 月 8 日　於：端野町在宅介護支援センター　参加者：3 人

協議内容：地域包括支援センターについて他

③社協理事・自治連絡会会長・第 13 民児協会長・老連端野支部長会議（端野支所）

時：平成 29 年 2 月 6 日　於：端野町在宅介護支援センター　参加者：4 人

協議内容：端野自治区における地域包括支援センター設置に係る要望書の提出について

④社協理事・評議員懇談会（留辺蘂支所）

時：平成 28 年 11 月 25 日　於：はあとふるプラザ　参加者：12 人

協議内容：社会福祉法人制度改革の概要について

（７）法律顧問及び会計顧問の設置

①法律顧問：今泉　賢治　氏　　②会計顧問：小田　伸一　氏

（８）北見市及び関係機関・団体等との連携：随時

（９）役職員向け自主研修会の実施と各種研修会等への参加

①役員研修（法人役員及び市内社会福祉法人）

時：平成 28 年 9 月 5 日　於：総合福祉会館　参加者：23 人

内容：「社会福祉法人制度改革について」

講師：小田税理士事務所　所長　小田　伸一　氏

②職員等研修

時：平成 28 年 9 月 10 日　於：総合福祉会館　参加者：47 人

内容：「ソーシャルワーカーとしての私のヒストリー」

～釧路市社会福祉協議会の実践を通して～

講師：社会福祉法人釧路市社会福祉協議会　事務局長　小野　信一　氏

③役職員の資質向上を図るための各種研修会への参加

No.	研　修　事　業　名	開 催 年 月 日	開催地	出席者
1	管内市町村社会福祉協議会連絡協議会第１回会長・事務局長会議	平成 28 年 5 月 20 日	網走市	2 人
2	全道市町村社協会長・事務局長研究協議会	平成 28 年 6 月 21 日～6 月 22 日	札幌市	2 人
3	全道新任社協職員研修会	平成 28 年 6 月 29 日～7 月 1 日	札幌市	1 人
4	管内市町村社会福祉協議会連絡協	平成 28 年 9 月 29 日	端野町	2 人

	議会事務局長会議			
5	全道市町村社協事務局長連絡会	平成 28 年 11 月 17 日～18 日	札幌市	1 人
6	法人役員研修	平成 28 年 11 月 18 日	札幌市	1 人
7	社会福祉法人制度改革に伴う事務説明会	平成 28 年 12 月 15 日	端野町	3 人
8	管内市町村社会福祉協議会連絡協議会会長・事務局長会議	平成 28 年 3 月 2 日～3 日	網走市	2 人

(10) 職員の健康管理及び職場環境の点検に係る産業医による定期職場巡視

No.	開 催 年 月 日	実 施 職 場
1	平成 28 年 4 月 21 日	常呂支所
2	平成 28 年 5 月 19 日	留辺蘂支所
3	平成 28 年 6 月 16 日	本所（総務課・地域福祉課・生活支援課）
4	平成 28 年 7 月 12 日	本所在宅福祉課（ヘルパーステーション、中央居宅）
5	平成 28 年 8 月 18 日	本所在宅福祉課（北部包括・高齢者世話付住宅）
6	平成 28 年 9 月 15 日	端野支所
7	平成 28 年 10 月 20 日	常呂支所
8	平成 28 年 11 月 17 日	留辺蘂支所
9	平成 28 年 12 月 22 日	本所（総務課・地域福祉課・生活支援課）
10	平成 29 年 1 月 17 日	本所在宅福祉課
11	平成 29 年 2 月 16 日	本所在宅福祉課（北部包括・高齢者世話付住宅）
12	平成 29 年 3 月 30 日	端野支所

(11) 社会福祉法人制度改革への対応

①定款変更認可申請年月日：平成 28 年 12 月 30 日

②定款変更登記年月日：平成 29 年 2 月 13 日

２．財政強化の推進

人口減による普通会員は減少傾向であるが、賛助会員の加入促進を図ったことにより、前年度実績をほぼ維持することができました。

（１）社協会費（普通会費・賛助会員の拡大促進）

①社協会費収入状況

区 分	個 人		法人・団体		町 内 会	
本 所	724 件	848,000 円	215 件	1,642,500 円	365 件	1,156,547 円
端 野	75 件	80,000 円	96 件	300,000 円	8 件	570,500 円
常 呂	60 件	111,000 円	7 件	57,000 円	19 件	609,600 円
留辺蘂	79 件	109,000 円	62 件	121,000 円	36 件	598,800 円
合 計	**938 件**	**1,148,000 円**	**380 件**	**2,120,500 円**	**428 件**	**2,935,447 円**
前年度実績	942 件	1,141,700 円	369 件	2,103,000 円	420 件	2,871,410 円

②賛助会費納入依頼

区 分	依 頼 年 月 日	依 頼 先
本 所	平成 28 年 7 月 21 日から	個人、法人・団体、町内会
端 野	平成 28 年 5 月 18 日から	単位自治連合会

	平成 28 年 8 月 17 日から	個人
	平成 28 年 8 月 19 日から	法人・団体
	平成 28 年 9 月 16 日から	端野地域福祉推進委員による事業所訪問
常　呂	平成 28 年 6 月 1 日から	個人、法人・団体、町内会
留辺蘂	平成 28 年 8 月 18 日から	個人、法人、単位自治会

（2）寄付金収入状況　（単位：件・円）

年　度	本　所		端野支所		常呂支所		留辺蘂支所	
	件数	預託金額	件数	預託金額	件数	預託金額	件数	預託金額
平成28年度	62	6,307,131	43	1,846,007	15	529,120	57	1,241,555
前年度実績	49	4,248,081	37	945,152	21	1,008,225	64	2,440,021

（3）財政健全化計画策定に向けた協議

3．指定管理施設の適切な運営

（1）総合福祉会館管理経営事業（本所）

①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1 日平均利用者数
332 日	3,763 件	44,451 人	3704.3 人	133.9 人

※前年度利用者数：42,443 人

②団体別利用状況

団　体　別	利用件数	利用人数	団　体　別	利用件数	利用人数
高齢者団体	2,124 件	21,538 人	その他福祉団体	569 件	9,597 人
障がい者団体	494 件	5,916 人	行政機関	39 件	440 人
ボランティア団体	537 件	6,960 人	**合　計**	**3,763 件**	**44,451 人**

③室別利用状況

室　名	利用件数	利用人数	室　名	利用件数	利用人数
体育集会室	795 件	14,592 人	5 号会議室	6 件	50 人
教養娯楽室	562 件	5,434 人	4・5 号会議室	415 件	6,029 人
1 号会議室	311 件	2,512 人	研修室	400 件	5,244 人
2 号会議室	445 件	3,147 人	ボランティア室	239 件	2,349 人
3 号和室	375 件	2,986 人	その他（視聴覚室・相談室）	206 件	2,033 人
4 号会議室	9 件	75 人	**合　計**	**3,763 件**	**44,451 人**

④高齢者趣味の教室事業の実施

教室名	実施期間	回数	講師名	延参加者
絵画教室	前期：平成 28 年 4 月 5 日～ 7 月 19 日	15 回	田代　巌	267 人
	後期：平成 28 年 8 月 9 日～11 月 22 日	15 回		270 人
籐工芸教室	前期：平成 28 年 4 月 6 日～ 7 月 20 日	15 回	平　タミ	179 人
	後期：平成 28 年 8 月 10 日～11 月 30 日	15 回		136 人
陶芸教室	前期：平成 28 年 4 月 7 日～ 7 月 28 日	15 回	北見陶芸	200 人
	後期：平成 28 年 8 月 18 日～12 月 15 日	15 回	同好会	205 人

囲　碁　教　室	前期：平成 28 年 4 月 7 日～ 7 月 21 日 後期：平成 28 年 8 月 18 日～12 月 15 日	15 回 15 回	本　間　東　一	251 人 273 人
書　道　教　室	前期：平成 28 年 4 月 8 日～ 7 月 22 日 後期：平成 28 年 8 月 12 日～11 月 18 日	15 回 15 回	菊　池　北　鳳	203 人 203 人

（２）老人いこいの家管理経営事業（常呂支所）

①利用状況

開館日数	利用件数	利用人数	月平均利用者数	1 日平均利用者数
247 日	249 件	3,163 人	263.6 人	12.8 人

※前年度利用者数：3,103 人

②室別利用状況

室　　名	利用件数	利用人数	室　　名	利用件数	利用人数
集　　会　　室	137 件	2,258 人			
和　　室	112 件	905 人	**合　　計**	**249 件**	**3,163 人**

（３）はあとふるプラザ管理経営事業（留辺蘂支所）

①利用状況

開館日数	延利用件数	延利用人数	月平均利用者数	1 日平均利用者数
360 日	159 件	2,312 人	192.7 人	6.4 人

※前年度利用者数：1,822 人

②室別利用状況

室　　名	利用件数	利用人数	室　　名	利用件数	利用人数
A　会　議　室	25 件	605 人	和　　室	88 件	846 人
B　会　議　室	46 件	861 人	**合　　計**	**159 件**	**2,312 人**

４．障がい者社会参加促進事業

教　室　名	実　施　期　間	回数	講師名	延参加者
民　謡　教　室	平成 28 年 4 月 7 日～ 7 月 28 日	15 回	大 久 保 京 子	166 人
ソーイング教室	平成 28 年 4 月 8 日～ 7 月 22 日	16 回	後 藤 さ だ 子	226 人
歌　謡　教　室	前期：平成 28 年 5 月 10 日～ 7 月 12 日 後期：平成 28 年 8 月 23 日～10 月 25 日	10 回 10 回	川　野　廣　光	245 人 241 人
水　泳　教　室	平成 28 年 4 月 11 日～ 9 月 26 日	20 回	ｽﾎﾟｰﾂﾘｰﾀﾞｰﾊﾞﾝｸ	220 人
詩　吟　教　室	平成 28 年 8 月 4 日～12 月 1 日	15 回	大　江　岳　洲	136 人
革 工 芸 教 室	平成 28 年 8 月 5 日～11 月 11 日	15 回	志 賀 久 美 子	146 人
ダ ン ス 教 室	平成 28 年 10 月 3 日～12 月 12 日	10 回	ﾀﾞﾝｽｽﾍﾟｰｽ・ｽｷﾞｼﾀ	59 人
パ ソ コ ン 教 室	前期：平成 28 年 12 月 6 日～15 日 後期：平成 29 年 2 月 14 日～23 日	6 回 6 回	捧　　直　美	30 人 30 人
絵 手 紙 教 室	平成 28 年 11 月 25 日～平成 29 年 3 月 24 日	15 回	絵手紙スマイル	207 人
料　理　教　室	平成 29 年 3 月 8 日～ 3 月 9 日	2 回	中　鉢　弘　昭	30 人

５．コミュニケーション支援事業

講　座　名	実　　施　　期　　間	回数	講師名	延参加者
点　訳　講　座	初級：平成 28 年 6 月 4 日～ 7 月 2 日 中級：平成 28 年 7 月 9 日～ 8 月 6 日 上級：平成 28 年 8 月 20 日～9 月 17 日	5 回 5 回 5 回	北 見 市 点 訳 赤十字奉仕団	29 人
朗　読　講　座	平成 28 年 10 月 7 日～9 日	3 回	北 見 市 朗 読 赤十字奉仕団	41 人

６．福祉現場実習生の受入れ

（１）北見地域職業訓練センター訓練生の受入れ

時：平成 28 年 7 月 14 日～8 月 25 日・平成 28 年 9 月 23 日～11 月 2 日

実習生：延 2 人

（２）社会福祉士養成実習生の受入れ

時：平成 29 年 2 月 27 日～3 月 3 日（5 日間）　実習生：1 人

受入校：北星学園大学　実習内容：入門学習

■北見市社会福祉協議会の主な歩み

西暦	年号	月	日	主な出来事
２００６年	平成１８年	３	３	新北見市社会福祉協議会が発足する。
				・会長に田村 雪 氏が就任する。
				・理事 20 名、評議員 42 名、監事２名
				北見、端野、常呂、留辺蘂自治区にホームヘルプサービス事業所を開設する。
				中央地区、高栄地区、端野・小泉地区、常呂地区、留辺蘂地区居宅介護支援事業所を開設する。
				高栄地区、小泉地区、常呂地区、留辺蘂地区在宅介護支援センターを受託する。
				北見市基幹型在宅介護支援センターを受託する。
				端野、常呂、留辺蘂自治区に地域福祉推進委員会を設置する。
		４	１	端野デイサービスセンターを受託する。
				端野・小泉地区在宅介護支援センターを受託する。
				社協だより創刊号を発行する。
		５	29	留辺蘂支所で「ふれあい会食の集い」を実施する。 （のちに「いきいきふれあいの集い」に名称を変更）
		５	31	・田村 雪 氏が会長を退任する。
		６	７	北海道共同募金会より車両の寄贈を受ける。（留辺蘂支所）
		６	30	・会長に加藤元章 氏が就任する。
		７	１	常呂自治区子育て相談センター事業を受託する。
		７	６	新北見市共同募金委員会が発足する。
				・会長に飯田安蔵 氏が就任する。
		９	30	北見市基幹型在宅介護支援センターが廃止される。
		10	１	北部・常呂地区地域包括支援センターを受託する。
				端野・小泉地区在宅介護支援センターを受託する。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 16,121,007 円 歳末たすけあい義援金額　5,194,350 円
２００７年	平成１９年	４	６	財政健全化対策委員会を設置する。
		５	31	財政健全化計画を策定する。（２ヵ年）
		７	20	常呂支所で第１回ふれあいパーティーを開催する。
		７	31	西川栄松副会長（旧端野町社協会長）が退任する。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 14,878,336 円 歳末たすけあい義援金額　4,893,638 円
２００８年	平成２０年	３	31	高栄地区居宅介護支援事業所が廃止される。
				高栄地区、常呂地区、留辺蘂地区在宅介護支援センターが廃止される。

		4	1	社会福祉協議会事務局機構を改革する。 （１本所４支所体制から１本所３支所体制へ）
				端野・小泉地区居宅介護支援事業所の名称を端野地区居宅介護支援事業所に改称する。
				東部・端野地区地域包括支援センターのブランチとして端野・小泉地区在宅介護支援センターの名称を端野地区在宅介護支援センターに改称する。
				常呂地区、留辺蘂・温根湯温泉地区地域包括支援センターを受託する。
		6	1	常呂自治区福祉バス運行事業を開始する。
				常呂自治区人工透析患者及び重度身体障がい者移送サービス事業を受託する。
				常呂自治区在宅福祉移送サービス事業を受託する。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 14,260,429 円 歳末たすけあい義援金額　4,840,690 円
２００９年	平成２１年	10	1	端野デイサービスセンターで障がい者日中一時支援事業を開始する。
				第１期地域福祉実践計画を策定する。 （平成２１年度～２２年度）
				北見市社会福祉協議会理事佐藤輝昭 氏、同評議員谷嶋宏之 氏が全国社会福祉協議会会長表彰を受ける。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 13,563,405 円 歳末たすけあい義援金額　4,844,876 円
		10	30	留辺蘂支所でふれあい広場 20 周年記念事業を開催する。
２０１０年	平成２２年	6	1	北見市養育支援訪問事業を受託する。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 13,849,027 円 歳末たすけあい義援金額　4,857,282 円
２０１１年	平成２３年	3	11	東日本大震災が発生する。
		3	25	京セラ北見工場よりリフト付バスの寄贈を受ける。（本所）
		4	5	岩手県宮古市災害ボランティアセンターに職員を派遣する。 （10 月６日まで合計 12 回延べ 16 人）
				第２期地域福祉実践計画を策定する。 （平成 23 年度～27 年度）
				生活福祉資金調査委員会を廃止する。
				いきいきふれあいサロン事業を開始する。（８ヶ所開設）
		6	2	総合福祉会館大規模改修工事が着工される。
		7	31	・加藤元章 氏が会長を退任する。
		8	1	・会長に佐藤周一 氏が就任する。
		9	8	東日本大震災復興支援により北海道社会福祉協議会より感謝状を受ける。

		9	15	生命保険協会より福祉巡回車両の寄贈を受ける。
		12	1	総合福祉会館がリニューアルオープンする。
				総合福祉会館第２駐車場の利用が始まる。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 12,836,004 円 歳末たすけあい義援金額　4,742,100 円
２０１２年	平成２４年	4	1	心配ごと相談センターを廃止する。（開設期間 49 年間）
				顧問弁護士を置く。
		5	20	東日本大震災復興支援フォーラムを開催する。
		6	14	北海道共同募金から福祉車両の寄贈を受ける。（本所）
				＊この年の赤い羽根共同募金額 12,445,119 円 歳末たすけあい義援金額　4,784,946 円
２０１３年	平成２５年	3	31	常呂自治区子育て相談センター事業及び食の自立支援事業を市に返還する。
		4	1	本所地域福祉課に生活支援係を新設する。
				北海道社会福祉協議会より日常生活自立支援事業を受託する。
		6	18	北見市社会福祉協議会の理事定数を 20 名から 19 名に、同じく評議員の定数を 42 名から 41 名に改正する。
		9	1	災害ボランティアセンター運営マニュアルを策定する。
		9	1	第３０回北見市ふれあい広場を実施する。
		9	20	端野デイサービスセンターの送迎用大型バスを更新する。
		11	15	北見市社会福祉協議会監事角谷　收 氏が全国社会福祉協議会会長表彰を受ける。
		11	29	本所リフト付き送迎バス事業で死亡交通事故が発生する。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 12,060,905 円 歳末たすけあい義援金額　4,812,097 円
２０１４年	平成２６年	4	1	北見市成年後見支援センター事業を受託する。
				本所に生活支援課生活支援係・権利擁護係を設置する。
				本所リフト付きバスの運転手を臨時職員とする。
				端野デイサービスセンターで通所型介護予防事業を開始する。
				社会福祉法人新会計基準へ移行する。
				会計顧問（税理士）を置く。
		6	27	第４０回ふれあいのタベを実施する。
		9	1	市民後見人養成講座が開かれる。（～3.16）
		8	1	北見市共同募金委員会の飯田安蔵会長が北海道共同募金会理事に就任する。
		10	1	北見市生活困窮者自立支援モデル事業を受託する。
				法人後見事業を開始する。
		10	25 ～ 26	ふれあい福祉ショップテルベが開設２０周年を迎え、記念セール実施する。

				＊この年の赤い羽根共同募金額 12,037,665 円 歳末たすけあい義援金額　4,417,474 円
２０１５年	平成２７年	1	27	ふれあい福祉ショップテルベが北見市より障害者就労施設等の認定を受ける。
		2	12	介護保険事業経営改善検討委員会が設置される。
		4	1	北見市自立支援センター事業を受託する。
				北見市はあとふるプラザの管理を受託する。
			10	北海道共同募金会から車両の寄贈を受ける。（常呂支所）
		4	27	第３期地域福祉実践計画策定委員会を設置する。
		5	29	定款施行細則が施行される。
		6	1	留辺蘂町自治会協議会より寄付を受ける。
		7	2	第６０回オホーツク管内社会福祉大会が閉幕される。（大空町）
		11	25	合併１０周年記念社会福祉大会を開催する。
				※来場者：367 人、被表彰者：64 人・63 団体
				記念講演：沢田　亜矢子　氏 「私の歩んだ道・私を育んだふるさと北見」
				北海道社会福祉協議会と災害救援活動の支援に関する協定が締結される。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 11,103,434 円 歳末たすけあい義援金額　4,498,536 円
２０１６年	平成２８年	3	8	第３期地域福祉実践計画が答申される。
		3	24	第３期地域福祉実践計画が理事会で承認される。
			28	第３期地域福祉実践計画が評議員会で承認される。
		3	31	端野地区・常呂地区・留辺蘂地区ホームヘルプサービス事業所が廃止される。
				端野地区・留辺蘂地区居宅介護支援事業所が廃止される。
		4	1	第３期地域福祉実践計画を策定する。 （平成２８年度～３２年度）
				事務局組織機構の見直しにより、３支所の総務係・在宅福祉係が地域福祉係に統合される。
				北見市社会福祉協議会ヘルパーステーションを開設し、新たに端野支所・常呂支所・留辺蘂支所にサテライト事業所が設置される。
				端野地区・留辺蘂地区居宅介護支援事業所が、中央地区居宅介護支援事業所に再編・統合される。
				端野支所事務所が端野町在宅介護支援センター内に移転する。
		7	8	第２期市民後見人養成研修が開催される。（～９．７）
		9	5	法人制度改革をテーマに、市内の社会福祉法人の参加を募り役職員研修を開催する。

		11 ～ 12	25 ～ 5	本所・各支所において、社会福祉法人制度改革に伴う定款の変更案、関係各規程の改正案及び、理事・監事・評議員の選考方法などについて協議が行われる。
		12	21	第２回理事会において、変更定款（案）が承認される。
		12	26	第２回評議員会において、変更定款（案）が承認される。
		12	30	所轄庁（北見市）より定款の認可を受ける。
				＊この年の赤い羽根共同募金額 11,289,608 円 歳末たすけあい義援金額　4,320,153 円
２０１７年	平成２９年	1	13	評議員選定委員会委員が選任される。 （監事２名・外部委員２名・事務局員１名）
		2	8	本所・各支所において、役員等推薦委員会が開催され次期評議員候補者（推薦団体含む）・理事候補者（推薦団体含む）について協議され、次期評議員候補者・次期理事候補者が会長に報告される。
		2	13	認可を受けた定款が登記される。
		3	23	第４回理事会において、次期評議員候補者が選定委員会に推薦される。
				評議員選定委員会において。次期評議員３０名が選任される。